

4サイクル・エンジンの革新技術●可変排気バルブシステム

特報 EXUP 発表!

エグザップ

新発売

"RS"ピュア・レーシーな
走りの世界

champRS

EXUP搭載
走りに徹した

FZR400R

TZRセンセーション
125ccクラスにも

TZR125

新しい楽しさで新市場を拓く
アドベンチャー・トレール

TW200

特集

めざそう! 市場の活性化

'87YAMAHA ディーラー・コンベンション開催



"RS"ピュア・レーシーな 走りの世界

champ RS

- カラー：シルキーホワイト(ストロボタイプ)
シルキーホワイト(ツートンタイプ)
ファラウェーブブルー
- 標準現金価格：144,000円(北海道、沖
縄および一部離島を除く)



■チャンプRSの主な特徴

6.3 PS/7000rpmの最高出力、0.65kg-m/
6500rpmの最大トルク、この卓越
した動力性能が、定評のチャンプの走り
をさらにホットにしています。これをも
たらしたのは、大容量エアクリーナー、
大口径キャブレター、新設計オートルー
プポンプそして大容量多段膨張式チャン
バータイプマフラー等の新採用。中ても
一新したクランクまわりによって、レス
ポンスは一段とクイックなものとなっ
ています。

別 体サイレンサータイプの多段膨張
式チャンバータイプマフラーは、
エンジン性能の向上に貢献するばかりで
なく、RSのレーシーなスピリットを
象徴しています。

動 力性能の向上にあわせて足まわり
も総合的なアップを果たしています。
まずフロントには、大径25.4φインナー
チューブ採用のセリアーニタイプ・テレ
スコピックフォークを、またリヤにはド
カルボンタイプのショックアブソーバー
を装備。フロントの3.00-10スーパーハ
イグリップパターン・タイヤ、リヤの3.00

■チャンプ・RS仕様諸元

●全長1590mm ●全幅660mm ●全高1015mm ●シート高750mm ●軸間距離1125mm ●最低地上高95mm ●乾燥重量59kg ●舗
装平坦路燃費80km/ℓ(30km/h) ●最小回転半径1.8m ●登坂能力20° ●エンジン2サイクル・ピストンリードバルブ・
単気筒・49cc ●内径×行程40.0mm×39.2mm ●圧縮比 6.7:1 ●最高出力6.3PS/7000rpm ●最大トルク0.65kg-m/6500
rpm ●始動方式セル・キック併用式 ●潤滑方式ヤマハオートルーブ ●オイルタンク容量0.8ℓ ●エレメント湿式ウレ
タンフォーム ●燃料タンク容量3.5ℓ ●キャブレターY14P ●点火方式CDI ●点火プラグBP6HS-BP8HS、W20FP-U、
W22FP-U、W24FP-U ●1次減速(比)ギヤ(3.714) ●2次減速(比)ギヤ(3.454) ●クラッチ内加重錘式 ●変速機Vベル
ト式無段変速 ●フレーム鋼管アンダーボーン ●キャスター25°50' ●トレール67mm ●タイヤ3.00-10-2PR(前後とも) ●
ブレーキ(前)油圧式ディスク(後)機械式ドラム ●懸架方式(前)テレスコピック(後)ユニットスイング ●緩衝方式
(前)コイルスプリング(後)ガス+オイルダンパー+コイルスプリング ●ヘッドランプ12V30/30W(ハロゲン) ●テ
ールランプ12V5W ●ストップランプ12V21W ●フラッシャーランプ12V8W ●メーター照明およびパイロットランプ類12
V3.4W

10ハイトラクション・タイヤの装着と
相まって、絶妙の操縦性と走行安定性を
発揮します。

強 かなストッピングパワーを發揮し
しかもスポーティなフィーリング
のフロント油圧式ディスクブレーキ。セ
ミメタリックパッド、コンパクトなピン
スライド・フローティングタイプのキャ
リバーを装備。

エ アインテーク機能を持つアンダー
カウル。ここから導入された冷却
風によって、エンジンまわりは、つねに
均一に冷却され、スクーターレースのよ
うなハードな走りにも安定した高性能を
発揮します。

ヤ マハワークス・イメージのストロ
ボタイプ、マールポロ・イメージ
のツートンタイプ、ソノート・イメージ
のファラウェーブブルーとカラーリング、
グラフィックもピュア・レーシー。

バ ーエンドタイプのハンドルグリップ、
ニューデザインメーターパ
ネル、30Wハロゲンヘッドランプ、大型
フラッシャーランプ、リヤの大型コンビ
ネーションランプなど装備群も一段と充実。

ヤマハワークスカラーも鮮やかなボテ
イに6.3馬力ハイパワー・エンジンをはじめ、チャンバータイプマフラー、油圧式
ディスクブレーキ、セリアーニタイプ・
フロントフォーク、ド・カルボン式リヤ
クッションなど、ピュア・レーシーな装
備をフルに投入して、定評のポテンシャルをさらに向上させた「走り」のチャンプ
のニューヒーロー「チャンプRS」(CJ
50RS)の新登場です。

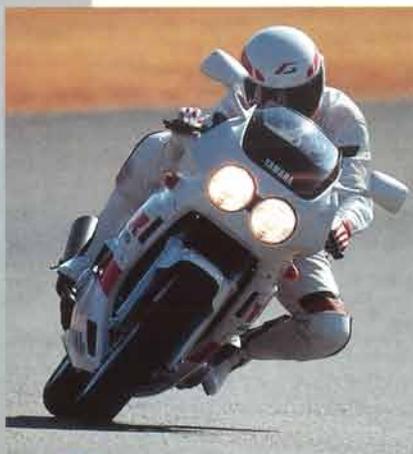
スクーター市場の中でも元気なヤング
ユーザーを中心に安定した推移をみせる
スポーツスクーター需要。この「チャン
プRS」は、そんな市場を一気に活気づ
けるものです。

EXUP搭載で、走りに徹した

FZR400R

■カラー：シルキーホワイト ■標準現金価格：890,000円（北海道、沖縄および一部離島を除く）

■限定生産車



限定生産モデル「FZR400R」新登場！——FZR750の登場によるFZRフォーメーションの完成がいま大きな話題を集めているFZR、ヤマハ・4サイクル・パフォーマンスシリーズに、またまたビッグニュースの出現です。

この「FZR400R」は、昨年の5月、シリーズのトップを切ってデビューして以来、その卓越したパフォーマンスで一般ライダーからレース出場ライダーまで、幅広いユーザーの信頼を集めているFZR400をベースに、ヤマハ新開発の4サイクル・エンジン技術「EXUP・エグザップ」をはじめ、走りに徹したかすかすのメカニズムを採用して定評のポテンシャルをまた一段と向上させたスペシャル・バージョンです。

走りの真髄を追求するベテラン・ライダーに、またロードレース志向のコンペティション・ライダーに、ぜひご案内ください。

※ヤマハ新開発の4サイクル・エンジンの革新技術「EXUP・エグザップ」については、10ページに詳しく紹介しました。あわせてご参照ください。

■FZR400Rの主な特徴

シジェネシス・パワー、前傾45度、並列4気筒の水冷・4サイクル・DOHC・4バルブエンジンは、ピストン、ピストンピン、クロモリ製コンロッドなどの総合的な軽量化によって往復運動部のパワーロスを徹底的に低減。定評のハイパワーを、よりシャープに、よりフレキシブルに、磨き上げています。

□ロードレースのようなハードな走行条件の下でも、そのパフォーマンスをフルに発揮できるよう、ラジエター下にオイルクーラーを装備してエンジン・オイルの冷却効果を高め、エンジンの潤滑を安定させています。

同時に、オイル・ジェット式のピストンクーラーも標準装備しました。'87欧米モデルFZR1000と共通のこのシステムは、オイルポンプによってピストン頭部裏側に、フレッシュオイルを一定圧でジェット噴射しつづけるもので、ピストン温度を下げ、高性能の安定化と耐久性の向上に大きく寄与するものです。

4into1マフラーの排気系には、新開発の可変排気バルブシステム「EXUP・エグザップ」を市販モデルとして初めて採用しています。

4サイクル・エンジンの革新技術として注目を集めるこのシステムは、エキゾーストパイプの集合部に可変バルブをセット。これをマイコン制御のサーボモーターでエンジン回転数と連動して作動させ、つねにエンジン回転に最適な排気管状況をつくり出すもの。

これにより、高回転・高出力型エンジンの宿命とされていた低中速域のトルクの落込みを一気に

解消し、パワフルな低中速性能と伸びのよい高速性能を両立。同時にアイドルの安定、燃費の向上、排気音の低減などにも効果を高めています。

レベルアップしたエンジン性能にあわせてトランスミッションにも、F3用FZR400レーシングパーツと同一レシオのクロスレシオ6速ミッションを標準装備。フリクションプレートを9枚として容量アップしたクラッチとあわせて、エンジンパワーを自在に引き出しながらのよりハイレベルなライディングを可能にしました。

確かな剛性感を体感しながらのスムーズで安定した操縦性はFZR400の定評ともなっているところですが、「FZR400R」では、こうしたすぐれた特性をさらに向上させるため軽量・超高剛性のアルミ・デルタボックスフレームをリヤ・フレームまでアルミ製として軽量化を促進。またフロントフォークにはイニシャルアジャスター機構を装備するとともに、リヤのモノクロスサスペンションも、リザーバタンクを備えて、コイルスプリングの初期荷重とともに、きめ細かな減衰力調整を可能にしました。さらに、リヤアームは上下幅を10mm拡大して剛性アップを図るとともに、さまざまなレーシングタイヤとのマッチングの幅を広げています。

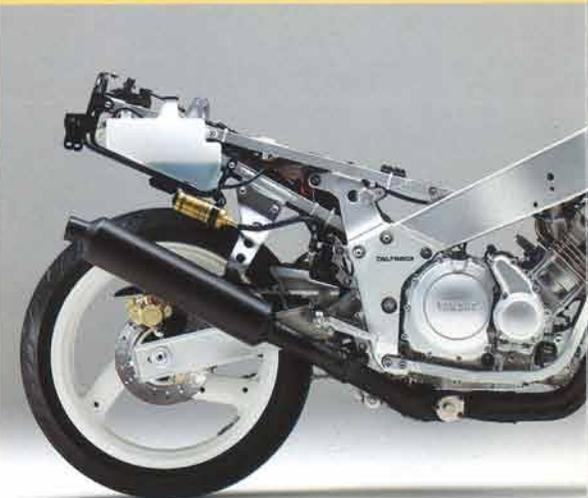
対向ピストン4ポットキャリバー装備のフローティング・マウント・ダブルディスクブレーキ

サイドカバーと一体構造のレーサータイプ・シングルシート

マシンとの一体感をさらに高めるバックステップとアルミ鍛造製のチェンジおよびブレーキペダル

YZFと同様のアルミ製ロングタイプ・トップカバー





■FZR400R仕様諸元

●全長2040mm ●全幅690mm ●全高1125mm ●シート高785mm ●軸間距離1400mm ●最低地上高135mm ●乾燥重量162kg ●舗装平坦路燃費53km/ℓ(60km/h) ●最小回転半径3.1m ●制動停止距離14m(50km/h) ●エンジン水冷・4サイクル・DOHC・4バルブ・並列4気筒・399cc ●内径×行程56.0mm×40.5mm ●圧縮比11.5:1 ●最高出力59PS/12000rpm ●最大トルク3.9kg-m/9500rpm ●始動方式セル式 ●潤滑方式強制圧送ウェットサンプ ●エンジンオイル容量3.1ℓ ●燃料タンク容量18ℓ ●キャブレター-BDS32 ●点火方式トランジスタ ●点火プラグCR8E、CR9E、U24ESR-N、U27ESR-N ●バッテリー12V12Ah ●1次減速(比)ギヤ(2,170) ●2次減速(比)チェーン(2,733) ●クラッチ湿式多板 ●変速機リターン式6段 ●変速比①2,461②1,941③1,631④1,500⑤1,368⑥1,250 ●フレーム形式ダブルクレードル(アルミ・デルタボックス) ●キャスト24°00' ●トレール89mm ●タイヤ(前)110/70R17 53H(後)140/60R18 64H ●ブレーキ(前)油圧式ダブルディスク(後)油圧式シングルディスク ●懸架方式(前)テレスコピック(後)スイングアーム ●緩衝方式(前)オイルダンパー+コイルスプリング(後)ガス+オイルダンパー+コイルスプリング ●ヘッドランプ12V35/35W(デュアル) ●マーカーランプ12V3.4W ●テールランプ12V5W ●ストップランプ12V21W ●フラッシャーランプ12V21W

125ccクラスにも、TZRセンセーション

TZR125

●カラー：ホワイト/チャビレッド、ファラウェーブル ●標準現金価格：310,000円(北海道、沖縄および一部離島を除く)



最先端のレーシースポーツとして、圧倒的な人気を集めながらスポーツバイク市場をリードする2サイクル・ピュアスポーツTZR250。そんな「TZR」コンセプトを基本に新開発した「TZR125」が、4月5日より新登場します。

ビッグバイクドリームのパイレータや女性ライダー、スポーツライディング志向ながらランニングコスト重視の合理派ライダー……「TZR125」は、幅広い125ccユーザーに高性能マシンをコントロールする醍醐味を伝え、125cc市場に新風を吹き込むものです。



してすぐれた路面追従性と快適な乗り心地を両立させています。

フ ロント90/90-16、リア100/90-18——TZR125のタイヤは前後ともワイドサイズ。このすぐれたグリップ力が先の高剛性デルタボックスフレームや前後サスペンション、さらに長目のホイールベースと相まって、125ccクラスとしては明らかに新しい領域ともいえる高度な走行安定性や操縦性を生み出しているのです。

エ アブレーションタイプ・タンクキャップ採用の12ℓ容量フェルタンク

ア ルミ製フートレスト

12 V45W45Wの角型ハロゲンヘッドランプ

■TZR125仕様諸元

●全長2020mm ●全幅695mm ●全高1005mm ●シート高760mm ●軸間距離1350mm ●最低地上高135mm ●乾燥重量104kg ●舗装平坦路燃費55km/ℓ (50km/h) ●最小回転半径2.6m ●制動停止距離8m (35km/h) ●エンジン水冷2サイクル・クランク室リードバルブ・単気筒・124cc ●内径×行程56.4mm×50.0mm ●圧縮比5.9:1 ●最高出力22PS/10000rpm ●最大トルク1.7kg-m/8500rpm ●始動方式キック ●潤滑方式ヤマハオートループ ●オイルタンク容量1.1ℓ ●燃料タンク容量12ℓ ●キャブレターV M26 S S ●点火方式CDI ●点火プラグBR8ES、BR9ES ●バッテリー容量12V5Ah ●1次減速(比)ギヤ(3,227) ●2次減速(比)チェーン(2,750) ●クラッチ湿式多板 ●変速機リターン式6段 ●変速比①2.833②1.812③1.368④1.142⑤1.000⑥0.916 ●フレーム形式ダブルクレードル ●キャスト26"10" ●トレール91mm ●タイヤ(前)90/90-16 48P(後)100/90-18 56P ●ブレーキ(前)油圧式ディスク(後)ドラム ●懸架方式(前)テレスコピック(後)スイングアーム ●緩衝方式(前)オイルダンパー+コイルスプリング(後)ガス+オイルダンパー+コイルスプリング ●ヘッドランプ12V45W/45W ●マーカーランプ12V3.4W ●テールランプ12V5W ●フラッシャーランプ12V21W





■TZR125の主な特徴

エンジンには、新開発の水冷・2サイクル・シングル。YZRやTZR 250と同じクランク室リードバルブの採用によって、4ℓ大容量エアクリナーからパワージェット装備のVMキャブレター、そして吸気ポートへとストレートにスムーズな吸気を実現。これにより22P S / 10000rpmの最高出力と1.7kg・m/8500rpmの最大トルクを生み出しています。またこのニューエンジンは、追従性にすぐれた樹脂製リードバルブの採用やピストン、コンロッドまわりの軽量化によって、一段とクイックなレスポンスを発揮しているのが特徴。そのシャープな吹き上がりと軽量ボディのマッチングによる軽快なフットワークは、まさに「T

ZR125、ならではのものです。

ヤマハ独創の2サイクル・エンジン機構Y.P.V.S. (ヤマハ・パワー・バルブ・システム) を装備して、伸びのよい高速性能とパワフルな中低速性能を確保。同時に1リッター当り55kmの低燃費 (50km/h定地走行テスト・運輸省届出値) も実現しました。
マフラーは、レーサータイプのチャンパー型。5つの膨張室を持つ多段膨張タイプとしてエンジン性能をフルに引き出すとともに、静粛性の向上、バンク角(51°)の確保、快適なエキゾースト・サウンドにも大きな効果を発揮しています。

フレームはもちろん、YZRやTZR 250でその高性能ぶりを立証している高剛性デルタボックスフレーム。ステアリングヘッドとリヤアームのピボット部を高

張力鋼板製ボックスフレームで直線的に結び、かつフレーム側面をデルタ形状としたこのフレームによって、ねじれ剛性は70% (対RZ125比) もアップ、一段とハイレベルな操縦性を生み出しています。

高剛性デルタボックスフレームにあわせてフロントフォークに33φ大径インナーチューブを、またリヤにもサイズアップしたスイングアームを装備して剛性を高め、タイトコーナーから高速コーナーまで安定したコーナリング性能を発揮します。

またリヤのモノクロスサスペンションは、スイングアーム・ピボットにニードルローラーベアリングを採用して作動性を高めるとともに、コイルスプリングの初期荷重6段階調整付のド・カルボンタイプ (高圧窒素ガス封入式) クッションユニットを採用

新しい楽しさで、新しい市場を拓く

TW200

アドベンチャー・トレール

- カラー:ホワイト/チャビィレッド、ホワイト/ファラウェーブルー(4月下旬発売予定)
- 標準現金価格:299,000円(北海道、沖縄および一部離島を除く)



ダイナミックなオフロードの走りを楽しむスーパートレールDT 200R、2輪2足で一步深く大自然に分け入るマウンテントレール・セロー225……ヤマハのトレールモデルはそれぞれに新しいオフロードの世界を切拓いて根づよい人気を集めていますが、そんな中にいままた、新しいマシン・コンセプトから生まれた新しいトレールモデルが新登場します。

その名も、アドベンチャートレール『TW200』

トルクフルな4サイクル・シングルと圧倒的なトラクションを誇る超ワイドタイヤの組合せによって、路面を選ばず大地を縦横に駆けめぐる冒険心いっぱいのニュートレールです。どうぞ『TW200』が拓くオフロードの新しい楽しさで、新しいオフロード需要の開拓をおすすめください。

■TW200の主な特徴

TW200のエンジンは、16PS/7000rpmの最高出力と1.6kg-m/6500rpmの最大トルクを発揮する4サイクル・OHC・単気筒。

慣性モーメントの大きなフライホイールの採用などによりトライアルマシンなみの中低速トルクを実現し、路面を選ばずダイナミックに大地を走破します。また、一軸式バルンサーを採用して振動を低減し、快適性を高めているのも特徴です。

高地での気圧変化によるパワーダウンを防ぐために、エンジンには新開発の高地補正機構付キャブレターを採用しました。これは通常のメインジェットにプラスして独立したサブのメインジェットを備えたもので、高地ではノブを引いてこのサブジェットをONにすることにより、薄い空気にあわせた適切な空燃比の混合気を確保するものです。

急斜面や岩場など足許の不安定な地形でも確実な再始動を可能にするため、キック以外にセルフスターターも装備しています。

ミッションは、5速。オンロードからハードなオフロードまであらゆる走行条件をカバーするギヤ・レシオ設定です。またドライブアクスルは、新開発の3点支持タイプとして作動性を向上させています。これはケースカバーに3番目の軸受を設けベアリングをミッションオイルで潤滑する新方式のもので、これによってショートホイールベースながら超ワイドタイヤの採用を可能にしたのです。

同時に超ワイドタイヤの圧倒的なトラクションによるクラッチの負担増にあわせて、クラッチも耐久性アップをはかっています。

大自然を縦横に駆けまわるために左右52度というトライアルマシンなみの大きなハンドル切れ角を確保。26°30'というキャスト角、1330mmのショートホイールベースとのマッチングであらゆる路面でシャープなハンドリング特性を発揮します。

激しい路面変化をしっかりととらえ、確実なハンドリングとすぐれた乗り心地を確保するためにフロントフォークには、160mmのホイールトラベルを持つフリーディングアクスル型フォークを装備。

またリヤのモノクロスサスペンションには、市販モトクロスサーYZ同様の減衰力特性を持つ「Bタイプ」ショックアブソーバーを採用。クッションの伸び側、圧縮側それぞれ独立して減衰力特性をセットできるこのアブソーバーによって、リンク機構なしに同等のすぐれたサスペンション性能を生み出しています。

180 /80-14の超ワイドリヤタイヤ——これこそあらゆる大地をダイナミックに走破するアドベンチャートレール『TW200』の原点。超ワイドサイズと独自のブロックパターンで、砂地、泥ぬい地、砂利、岩場などハードな路面で圧倒的なトラクションを発揮します。

足着性にすぐれた790mmの低シート高

リヤフェンダー上には丈夫な樹脂製キャリアを装備。またリヤフェンダー内側にはマシン移動に便利なバーハンドルもセット。

12V7Aの大容量バッテリー。軽量コンパクトな角型ヘッドランプは、樹脂製レンズに35W/35Wのハロゲンランプを採用。

ひときわ頑強なエンジンガード、可倒式フットレスト、ショーターレバー、フレキシブル・フラッシャーランプステー……など細部まで万全のアドベンチャートレール装備。





●TW200仕様諸元

●全長2090mm ●全幅815mm ●全高1115mm ●シート高790mm ●軸間距離1330mm ●最低地上高250mm ●乾燥重量118kg ●舗装平坦路燃費55km/l (50km/h) ●最小回転半径1.9m ●制動停止距離14m (50km/h) ●エンジン4サイクル・OHC・単気筒・196cc ●内径×行程67.0mm×55.7mm ●圧縮比9.5:1 ●最高出力16PS/7500rpm ●最大トルク1.6kg-m/6500rpm ●始動方式セル・キック併用 ●潤滑方式ウェットサンプ ●エンジンオイル容量1.3ℓ ●燃料タンク容量7.0ℓ ●キャブレターY24P ●点火方式CDI ●点火プラグD8EA、X24ES-U ●バッテリー容量12V7Ah ●1次減速(比)ギヤ(3.318) ●2次減速(比)チェーン(3.214) ●クラッチ湿式多板 ●変速機リターン式5段 ●変速比①2.833②1.789③1.318④1.040⑤0.821 ●フレーム鋼管ダイヤモンド型 ●カスター26°30' ●トレール94mm ●タイヤ(前)130/80-18 66P(後)180/80-14 78P ●ブレーキ機械式ドラム ●懸架方式(前)テレスコピック(後)モノクロスサスペンション ●緩衝方式(前)オイルダンパー+コイルスプリング(後)ガス+オイルダンパー+コイルスプリング ●ホイールトラベル(前)160mm(後)150mm ●ヘッドランプ12V35W/35W(ハロゲン) ●テールランプ12V5W ●ストップランプ12V21W ●フラッシャーランプ12V23W





★ニューモデル・カラーご紹介

- チャンプRS..... 2
- FZR400R..... 3
- TZR125..... 5
- TW200..... 7

特報 4サイクル・エンジンの革新技术
EXUP 開発! 10

特集 期待の新商品もそろって
めざそう! 市場の活性化

- '87 YAMAHA ディーラーコンベンション・
新商品発表試乗会..... 12

- 今日も元気な販売店さんの声
YAMAHA NEWS CLUB..... 18
- フォロー・ザ・トレンド/仕掛人が語る若者たちはいま
若者の生活に欠かせないマンガにモトクロスが登場、人気集める..... 19
- YAMAHA NOW ゴルフカー..... 22
- お忙しい販売店さんのための情報アンテナ **情報スクランブル**..... 24
- ニューモデルのお客さま
ミント・スペシャルエディション..... 26

- ヤマハ・トピックス..... 27
- レーシング・エキスプレス..... 30
- インフォメーション・フロム・ヤマハ..... 32
- Y.E.S.S.クラブ通信..... 34
- お店訪問・こんにちはヤマハです..... 36
- パーツ&アクセサリーズ..... 38
- ザ・レイティスト・アド..... 40

セールス・カレンダー 4~5月

4月	25土
卯月	26日
5日	春の全国交通安全
6月	運動(15日まで)
7日	世界保健デー
8日	花まつり
9日	木
10日	婦人週間・婦人の日
11日	メートル法公布記念日
12日	世界宇宙飛行の日
13日	科学技術週間
14日	火
15日	水
16日	木
17日	金
18日	土
19日	日
20日	穀雨 郵便週間
21日	火
22日	水
23日	木
24日	金
25日	土
26日	日
27日	月
28日	火
29日	水
30日	木
5月	
卯月	
1日	金
2日	土
3日	日
4日	月
5日	火
6日	水



セ
ー
ル
ス
歳
時
記

4月は、あらゆるご商売の最高の需要期。新規需要の開拓も一番進めやすい時です。DMや電話でのアプローチから、訪問、そして来店者への新商品発表試乗会など……商圏全エリアに対して、お店の総力をあげての商戦を展開しましょう。

4月の第2週は、春の全国交通安全運動。スクーターのお客さま、スポーツバイクのユーザーたちへ、この機会にもう一度“安全運転”の呼びかけを!

今年のゴールデンウィークは、5月3日~5日まで3連休の集中型。お客さまの走行距離も一気に伸びて“チャレンジ3000キロ”完走者も続出することでしょう。そんなお客さまへの準備も、どうぞお忘れなく。

特報

4サイクル・エンジンの革新技術 可変排気バルブシステム EXUP エグザップ 開発!

すでに新聞等の報道でご承知のとおり、ヤマハ発動機は3月5日、4サイクル・エンジンの画期的な新技術として可変排気バルブシステム・EXUP エグザップの開発を発表しました。

「エキゾースト・アルティメイト・パワーバルブ」の頭文字からEXUPと名付けられたこの新システムは、4サイクルのエンジン特性を大きく左右する排気系の状態を、エンジン回転数にあわせて変化させ、つねに理想的な排気状態を確保して、大幅なエンジン性能の向上を実現したものです。

このEXUPには、発表と同時に、各方面から幅広い分野への応用を期待する声が寄せられています。そのトップを切って限定生産モデル「FZR400R」に採用され、4月よりデビューします。お客さまへのご説明、よろしくおねがいいたします。

EXUPの原理

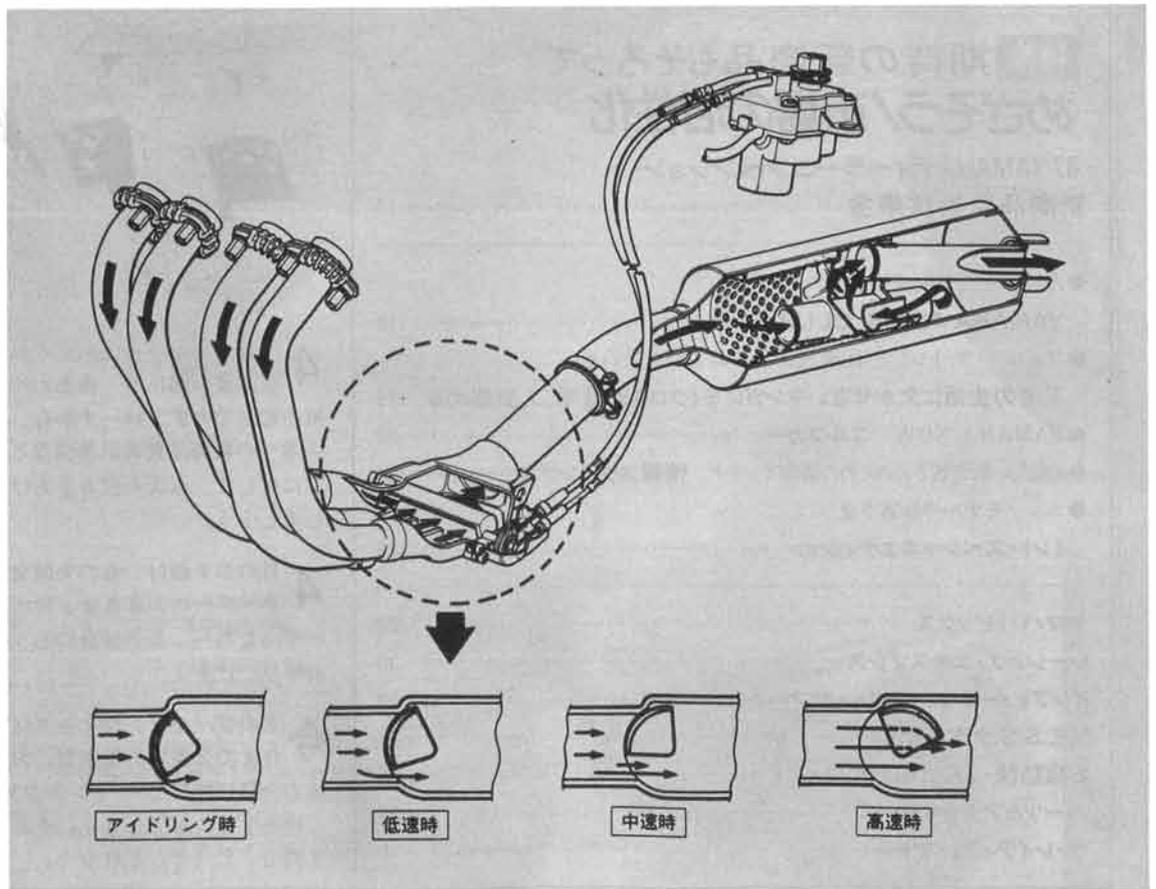
排気管内の圧力振動を

コントロールして

理想の圧力状態を確保

4サイクルのエンジン特性に及ぼす排気系の影響の大きさは、以前からよく知られているところです。そのため通常では、そのモデルに最もふさわしいエンジンの出力特性にあわせて、エキゾーストパイプの径や長さが決定されています。

つまり中低速域で十分なトルクを生み出そうとする時に要求されるエキゾーストパイプの径や長さ、高速域で



伸びの良い性能を発揮させようとする時に必要なエキゾーストパイプの径や長さは、大きく異なり、一本のエキゾーストパイプで回転全域において、その性能をフルに引き出すことは困難とされてきました。

高回転・高出力型エンジンにおいて高速性能を徹底して追求した時にみられる中低速域でのトルク低下（トルク谷）などは、その一例です。

そこで、エンジン回転数にあわせて、エキゾーストパイプの径や長さを自在

EXUP関連知識

■排気バルブ部の負圧と正圧（注1）

高回転・高出力型エンジンのパワーアップや出力特性の向上に、排気バルブ部の圧力状態が大きく影響するのはなぜでしょう？

高回転・高出力型エンジンは、設計上、ピーク回転域で吸・排気バルブの両方が同時に開いているオーバーラップ時間があります。この時、排気バルブ周辺の圧力が燃焼室内と同じ（正圧）だと燃焼ガスの排出、新しいガスの吸入が円滑に行なわれず、当然燃焼効率も低下してしまいます。

またオーバーラップ時は、吸・排気系がつながった状態にあるため“吹き返し”現象も生じたりします。こうしたことから、高回転高出力型エンジンの性能向上のためにはピーク回転域の吸・排気バルブ・オーバーラップ時に、排気バルブ部が燃焼室内に対して負圧となるように設計することが必要なのです。

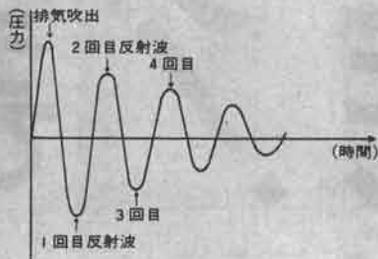
■圧力振動はなぜ起こる（注2）

この圧力の変化は、燃焼ガスの吹き出しによって発生します。まず燃焼ガスの吹き出しによって排気バルブ部に正圧が発生、それが排気管内を伝わり、マフラー先端で反転、負圧波となって再び排気バルブ部に返ってきます。この負圧波は、再度マフラー先端まで伝わり今度は正圧波として返ってくる……つまり正圧→負圧→正圧→負圧……の圧力振動を減衰しながらくり返します。そしてこの圧力波の周期は、エキゾーストパイプ内の伝播速度やエキパイ管長によって左右されるのです。

そこで通常エキゾーストパイプの長さは、そのエンジンのある特定回転域において、バルブオーバーラップ時にこの負圧波が、排気バルブ部に戻るよう設計されています。

しかし、この場合でもエキパイの長さは変わらないため、特定回転域以外では、排気バルブ部の負圧が確実に得られず、吸・排気効率の低下が生じるのです。

これを防ぐひとつの方法として採用されているのが、多気筒エンジンのエキゾーストパイプの連結。これにより圧力波を干渉させ圧力振動を減衰させているわけです。



に変化させ、つねに理想的な状態をつくり出して中低速から最高速域まで、そのエンジン本来の性能をフルに引き出すと開発したのがこのEXUPなのです。

この場合、エンジンの出力特性に及ぼす排気系の影響とは、具体的には排気バルブ部の燃焼室内に対する圧力状態です。

とくに高回転・高出力型エンジンでは、高速回転域のオーバーラップ時吸排気バルブの両方が同時に開いている瞬間に排気バルブ部が燃焼室内よりも負圧状態にあり、吸気、充填、燃焼、排気のそれぞれがより効率的に行なわれかつ、吹き返しなどもないことが、性能向上の絶対条件とされてきました。

（注1）

そして、この排気バルブ部の圧力状態を決定づけているのが、燃焼ガスの排出によって排気管内に発生する圧力振動であることから、この排気管内の

圧力振動をコントロールし、吸・排気バルブのオーバーラップ時に排気バルブ部が負圧状態となるように働いて、総合的なエンジン性能を向上させるのが、このEXUPの原理です。

EXUPのしくみ

エンジン回転と運動して

可変バルブが作動

このEXUPは、エキゾーストパイプの集合部に図のような形状の可変バルブを設け、このバルブを回転してエキゾーストパイプ後端の開口面積を変化させることにより、エンジン回転数にあわせてエキゾーストパイプの長さや径を変化させたのに等しい効果を得つねに理想的な圧力状態を確保するものです。

この可変バルブの作動はサーボモーターによって行ない、これとエンジン回転数との連動はコンピュータによって制御されています。

EXUPの効果

パワー、燃費、騒音…の3点でエンジン性能を大幅に向上

- 以上のような原理と構造によるEXUPは、とくに高回転・高出力型エンジンにおいて、左記のようなわずかな効果を生み出すものです。
- (1) 従来型高性能エンジンの出力をさらに向上。—— 10%～20%
 - (2) 特定回転域でのトルク低下を防ぎ、高速までスムーズな加速を実現。—— 低速トルク30%～40%改善
 - (3) 総合的效果による実用燃費の向上。—— 高速域でおよそ5%アップ
 - (4) 低速域の燃焼改善によるさまざまな効果
—— アイドリングの安定性向上…回転変動幅30%～50%減少
—— アイドリング音の低減…車両近傍音で4～5dB減少
—— HCの低減…L A
—— 4モード20～30%減少

'87 YAMAHA ディーラーコンベンション

新商品発表試乗会 開催



特集 期待の新商品もそろそろ

めざそう！ 市場の活性化

販売店のみなさまとのより強力なパートナーシップのもと、「エブリタイム・バイクタイム」を合言葉に、二輪市場の一大活性化をめざす'87年のヤマハ。そんなヤマハの方針をしっかりと確認いただき、同時にその原動力となる'87ニューモデルの商品性を、販売店さんご自身の手で体感していただくというYAMAHAディーラーコンベンション／新商品発表試乗会が、ことしも静岡県掛川市のかま恋と袋井市のヤマハコースで開催されました。東日本(3月4～5日)、西日本(5～6日)の2グループに分かれて全国から650店の販売店さんが参加。目前に控えた'87商戦の本格的な幕開けに新たな意欲をみなぎらせていましたが、今月はそんな中から、市場活性化に燃える販売店さんの声と、それをフォローするヤマハのバックアッププランなどを紹介しましょう。

**“今年はいケル！”を実感
幅広い商品で、幅広い遊びを提供します**

■YSP札幌西・亀井慶一 社長 (札幌市西区)

「YSPならヤマハの情報はなんでも得られる」そんな期待でお客さまは来店してくださるわけですね。YSPになってまだ7カ月足らずですけど、今年はそのお客さまの期待に100%応えることを目標に、お客さまと一緒に店も成長し

ていきたいと思っています。商品の情報、それを使った遊びの提供、さらにそこから広がる豊かな世界まで、あらゆる情報を伝えながらね。

当然、マニアより中級以下の幅広い人々を対象にモーターサイクルをきちんと

と理解してもらおうことが第一になりますね。一緒に遊びながら。そのためにY



ESS活動への積極的な参加、HSP(北海道スピードパーク)へのロードレース観戦ツーリング、トレール教室、女性メカニカル教室、グルメツーリングなど、いろいろなイベントを企画しています。商品面でもFZR750からTW200まで、オン・オフ取りませ、ヤングからアダルトまで幅広い人たちに色んな遊びを提供できるモデルが揃っているの、シーズン・インがとても楽しみ。今年はいケルノ!これが正直な実感ですよ。

作る人の熱気を、乗る人に伝えたい!

今年もうひとつのテーマは「女性客拡大」

■YSP仙台東・斎藤実社長(宮城県仙台市)

今年の大会で一番嬉しかったのは『FZR400R』の説明。スタッフ全員が一丸となってひとつの商品をつくり上げていく、その熱気が手にとるように伝わってくるからです。バイクに寄せるお客さまの夢を商品で

実現するのがメーカー、それをバイクライフというカタチでふくらませるのが私たち販売店の仕事、と思っておりますので、そんなヤマハの熱気も、そのままお客さまに伝えたいものです。バイクライフについては、できる限り



たくさん遊びを体験していただくように思っています。それと今年、うちの店で特に力を入れようと考えているのが女性ライダーの拡大。女性のお客さまが増えれば店の雰囲気もグンと明るくなります。そのために、女性のための用品コーナーを設け広くきれいな化粧室も作っただけです。もうひとつは、スポーツバイクのすべてに試乗車を用意して、見た目だけでは分からない性能やフィーリン

遊び心を満たして、既存客をしっかりと固定化します

■YSP目黒中央・田口正光社長(東京都目黒区)

考えてみると、売るのに忙しすぎた、

というのが昨年までの実感。そこで今年はずば、販売したお客さんに思いっきり遊んでもらうことを考えていきたいと思っています。チャレンジ3000キロを中心に、MP12レース、バイクビレッジ



などのYES活動を通じて。また販売面では、レーサーレプリカ派のヤングとテイステイ派のアダルトの両方に魅力的な商品が揃って楽しみですね。XV400ピラーゴなどは、20代後半から30代のヤングアダルトの間で人気も上。レーサーレプリカモデルからの代替希望などもけっこう多いですよ。TZR125は、とくに購入しやすい価格をアピールして気軽にレーシーな高性能モデルを楽しんでもらいたい。またFZRは、軽二、中型、大型、と揃った広い選択幅を最大限に生かして、ヤングからベテランまで幅広く売り込んでいくつもりです。

スポーツ活動をさらに充実させたい そのために私も大いに走ります

■YSP徳島中央・宮茂信社長

今年期待しているのはFZR400R、FZR750、そしてXV400ピラー

ゴ等のニューモデルですが、店の活動として力を入れようと思っっているのがスポ



ーツ活動の充実です。

これまでもツーリング、オフロードYRS、エンデューロなどの活動をやってきましたが、今年はすでに年間スケジュールも決め、過去一年半の新規のお客さまに対してその案内DMの発送も済ませ



クラブ活動と並行して

アダルト向けに高級感あふれる店づくり

■YSP岡山南・森石知治社長

XV400ピラーゴに小型二輪スクーター、そしてFZRシリーズが今年私の期待する商品です。

YSP店として、うちは今年2年目を迎えるんですが、今まで以上に今年はスポーツ活動に力を入れようと思っています。もともとうちのクラブはレース主体で、レースのピギナー対象の「ホッチキス」、鈴鹿でのロードレース参加者対象の「フリーク」、ミニバイクレース参加者対象の「ロードランナー」と、その体制もキメ細かく運営していますが、今年も一層活動を充実させていきます。

そして他方では、レーサーレプリカとは別の味のあるXV400ピラーゴ等のお客さまをどんどん増やしたい。YSP店としてオープンしてからは、アダルトの方や、昔バイクに乗っていたという方の来店数がグッと多くなりましたので、

ました。中でも特に重点を置きたいのがミニバイクレースへの参加とレディス部門の充実。ツーリングに参加したりレースを見学したりという女性のお客さまが増えていますから、お店に伝言板などを置いてコミュニケーションを図り、レディスクラブを発足させようと思っています。それと大切なのは、私自身がバイクに乗ること。もともとモトクロスで国際B級を走っていたこともある私ですが、今年も決意も新たにミニバイクレースなど各イベントで、私自身が走ります。スポーツ販売にとって、やはり大切なのは売る側の人間自らに乗ることだと思っていますから。



そういったお客さまにターゲットを絞った高級感のある店づくりを考えています。具体的には、店内のスポーツ車の展示は10台を限度にしてお客さまにじっくり商品を見てもらえるよう工夫したり、他所にはないグッズ類を取り揃えたり。いずれにせよ、今年はレーサーレプリカ以外の部分での商売がポイントになるでしょうから。



原点に戻った商売で

よい商品を、よいお客さまに

■YSP富山中央・酒井恵子さん

今年のスポーツモデルには期待しています。とくにうちでは、FZR250、FZR400、TZR250の3機種に絞って新しいお客さまを増やします。展示試乗会、ラジオスポット、DMな



どを展開し、それを通じて実販に結びつけていくという方法ですが、実はそんな基本に戻った商売の大切さを痛感している昨今なんです。

というのも、この2月末から4日間にわたって店頭試乗会を開いたんですが、連日の雪にもかかわらず、FZR250、FZR750のお客さまがひとりずつ決まったんです。基本に忠実な商売を展開していれば、たとえ雪の中でもお客さまは来店してくださるんですね。春のスポーツ商戦が楽しみです。

一方、スクーターの市場ですが、やはり私はニュージヨグをメインとした商売

いかがですか?
あなたのお店のナウ感覚

'87 YAMAHA ディーラーコンベンションでは、初めての試みとして下記のようなQシートによる、お店のナウ感覚診断も行なわれました。さて、あなたのお店はいかがでしょう?

- D.C.ブランドの言葉を説明できますか。
a. はい b. いいえ
知っているものに○をつけてください。
a. ニコル b. ビギ c. Y'S d. コム・デ・ギャルソン e. メルローズ f. コム・サ・デ・モード g. スクーブ h. フランドル i. ペイトンプレイス
- 次の映画でご覧になったものは。
a. ランボー怒りの脱出 b. E・T c. ロッキー4 炎の友情 d. バック・トゥ・ザ・フューチャー e. インディーズ・ジョーンズ魔宮の伝説 f. グーニーズ g. ターミネーター
- 20才前後の男性で、美容院で散髪をしている人は何%ぐらいいると思いますか。
a. 28% b. 38% c. 58%
- お店にお客さまとの触れあいを意識したコーナーづくりを考えていますか。
a. はい b. いいえ
どんなコーナーを設置していますか。
a. ティーコーナー b. ライブラリー c. A Vコーナー d. スポンサー・グッズコーナー e. インフォメーションボード
- お店ではバイクや用品の展示に何かテーマを設け、バイクライフスタイルを提案していますか。
a. 提案している b. とくに考えていない
- 営業時間の延長についてどうお考えですか。
a. 延長する予定 b. 延長を検討中 c. 既に延長している d. とくに考えていない
- 他業界で店先が気になるのは、どんなお店。
a. プティック b. レストラン c. AV ショップ d. スポーツ用品店 e. コンビニエンスストア f. 化粧品店

★
ご参考までにディーラーコンベンションに加された全国650店のみなさまの回答集計もご紹介しましょう。ぜひ比較してみてください。

- a-36% b-64%
a-49% b-32% c-15% d-24%
e-23% f-17% g-24% h-7%
i-24%
- a-41% b-42% c-38% d-23%
e-20% f-20% g-16%
- a-33% b-45% c-21%
- a-88% b-9%
a-42% b-62% c-33% d-20%
e-47%
- a-39% b-56%
- a-12% b-25% c-28% d-32%
- a-56% b-21% c-15% d-41%
e-20% f-16%

今年のヤマハの商品、どれも商品力のあるものばかりですね。ですから、特どのモデルに重点を置く、というのではなく、トータルに需要をアップしてこうと思っています。

昨年12月に2番目の店舗としてYSP店をオープンさせたばかりですが、本店とYSP店の距離は3kmとちょうど良い位置関係。これを機に、グッと商圏を広げる商売に徹するのも今年のテーマです。スポーツで商圏を広げるには、やはり店の豊富な品揃えが決め手になるわけですが、うちでは他所にない用品類などをしっかり揃えてお客さまのニーズに応えるつもりでいるんです。

また、スクーター市場では最近、女子高校生のスクーター離れの傾向が見られ

ますが、これへの対応策も考えませんと彼氏に連れられて来店する女性に対しては、彼氏とペアでスクーターを買っていただく——そんな方向で、ひとりひとりの来店客を大切にすることも、スクーター市場にとっても、女性ユーザーは大切な存在です。



2店舗で商圏拡大!
ひとりひとりの来店客を大切に

YSP 藤井寺・池淵和男社長 (大阪府藤井寺市)

を考えています。若い方もアダルトの方も昨今は高級・本物志向になっていて「お安くしておきますから」なんて

いう商売は絶対ダメ。良い商品を良いお客さまに買ってもらいたいという姿勢で頑張ります。

うちでは店のクラブを中心にお客さまとの親密化を図ってきたのですが、お客さまの好みも多様化し、クラブも大きく変わってしまったので、今年あたりはバイクや楽しみ方に応じてクラブをいくつかに細分化していこうと考えていたんです。具体的には今のツーリングクラブを、レーシーなものとテイスト派のクラブに分ける。同時にうちで弱かった女性とオフのお客さま獲得のためにレディスクラブとオフロードクラブを新設する、という計画なんです。

うちのこうした計画を実行するのに、'87年のラインアップはまさにうってつけなんです。いま大いにはりきっているところなんです。女性にはこれまでのFZ250フェーザーからFZR250へのステップアップを、またオフロード派にもDT200Rやセローに加えて、TW200という強力なモデルが加わりましたか

らね。4クラブ化はきつとスムーズにできるんじゃないかと楽しみにしています。私個人としてはFZR750にゾッコン。走りもデザインも完全にライバルを抜いていますね。クラブ員の半数以上が大型ユーザーというところもあって、すでに何台かFZR750の予約も入っていますが、今日の試乗感などを伝えると、相当な反響が期待できそうです。



遊び方にあわせてクラブを細分化
商品ラインアップも万全ですからね

YSP 筑後・城島健治社長 (福岡県八女市)

フル活用で、より大きな成果を

市場活性化のための バックアッププラン

‘87年市場活性化のキーワードは、「エブリタイム・バイクタイム」。

お客さまの乗車機会の拡大を通じてお店とお客さまとのコミュニケーションの機会を増やし、販売チャンスを広げていくというもので、その活動の中心が「チェンレンジ3000キロ」に集約される‘87YESの多彩な企画であることは、い

ダイナミックな顧客管理を促進する 充実のOAシステム



うまでもありません。

同時に‘87年ヤマハは、この一連の活動をよりダイナミックにご展開いただくために、販売店のみなさまへのバックアッププランにも一層の充実をはかっています。どうぞこうしたプランをフルに活用して、より大きな成果をお収めください。

アフターサービスの向上に欠かすことのできない迅速なパーツ情報の提供とパーツ供給のための「ヤマハパーツ・ドレステレホン」。お店の顧客管理業務を代行する「VOIS・ボイス」システム。新商品・サービス・部品などの情報からレーズ速報までスピーディなFAXネットワーク（ホットライン）……など、これまでもヤマハは、さまざまOAシステムを開発提供してまいりましたが、‘87年はこれらに新開発の経営管理システム「BIG V O C S ビッグ・ボックス」を加えて、時代に即した効率的な商売促進のお手伝いを、より強力に展開してまいります。中でも、昨年から導入をおすすめしている顧客情報管理代行システム「VOI

S」は、お店に対するコストと時間両方の負担を削減しながら、顧客データ管理、販売分析、地域戦略、DMの自動発送などよりダイナミックな顧客管理を実現する

お客さまの満足と信頼を集めるお店づくり ヤマハ・テクニカルサービス・スター店制度も発足！

お店のサービス体制やサービス技術力に対するお客さまの要求が、飛躍的に高度化している現状の中で、それに100%応えられるお店のサービス体制づくりを推進し、より大きなお客さまの満足と信頼を勝ちとっていただくために、今春から新たに「ヤマハ・テクニカルサービス・スター店制度」も発足します。

これは、シングルスター店、ダブルスター店、スリースター店とお店のサービス技術水準を客観的な評価基準にもとづいて3ランクに区分。それをはっきりと明示することによって、お客さまには、お店のサービス業務に対する安心感、満足度をアップしていただきまたお店にとつては、スター店認定基準という明確な目標を設定して1ランクずつ段階的に確実なサービス技術や体制の充実をはかっています。ただこうというものです。

ものとして、全国の販売店さんの好評を集めているものです。‘87年、ご商売活性化の最強の戦略兵器としてどうぞお店でも「VOIS」の導入をご検討ください。



本誌2月号でもご紹介したヤマハ認定二輪車整備士制度とこのヤマハテクニカルサービス・スター店制度によって、サービス業務は、より強力な販売活動としてご商売にご活用いただけるものとなるわけです。

また、この他にもお店の個性化、他店との差別化を強力に推進しながら総合的な収益アップに貢献する用品販売等も、今年の市場活性化には欠かせぬものです。なお、このページにご紹介しましたバックアッププランについて、さらに詳しくは担当セールスマンにお問合わせください。



3000キロ完走 ぞくぞく出現!

さて、特集の最後は87年市場活性化の切り札としてスタートから3カ月、いや全国の販売店さんの店頭をにぎわしている「チャレンジ3000キロ」キャンペーンの現場レポートです。「3000キロ完走」のお客さまがぞくぞくと名乗りを上げている中から、今月は50ccで1000キロ完走を達成したギヤルライダーと、「シグナス125」で3000キロ達成のヤングアダルトのお2人です。

ポップギヤルでアツという間の1000キロでした!

お2人はともに静岡県清水市の「バイクショップ西」(西村敦利社長)さんのお客さま。同店では28名のY.E.S.S.スタツ

フのうち8名が「チャレンジ3000キロ」にエントリー。うち3名が、すでに目標を達成し、次なるチャレンジの計画を検討中です。

そんなお1人、杉田浩子さん(清水市)は、22才の女子大生、なんとポップギヤルで早ばやと「1000キロ」を完走しました。

「私本当は3000キロに挑戦したかったのに。エントリーの時に50ccは1000キロへ、っていわれてとても残念でした。でも完走した今は「あと2回、1000キロを走れば計3000キロ、完走トレーナーも3着揃うし……」なんて欲張りなことを考えているんです。

私は静岡のレディスクラブ「スイートポテト」のメンバー。ラリー形式のツー



「バイクショップ西」さんのY.E.S.S.担当・西村光恵さん(右)から完走トレーナーと完走認定証が杉田さんへ

今度はビッグバイクで2度目の挑戦です

リングなどマイペースで走って楽しんでいるんです。だから1000キロなんてアツという間。でもケンキンなもので、以前は1日に100キロも走ると「アー疲れた」だったのが、エントリーしてからは「ヤツタ、1000キロ!」ととび上がっちゃうの。さっそく、完走トレーナーを着て2回目にチャレンジします!

さて「バイクショップ西」さんの2人目の完走者は、29才のバイクフリーク・青山淳さん(焼津市)。900ccバイクにトライアル、シグナス125に、50ccスクーター2台……計5台のオーナーでもある青山さんが「チャレンジ3000キロ」にエントリーしたのは、なんと毎日の通勤に使っているシグナス125のことでした。

「シグナスは、通勤から、街中のちよい

乗りまで足がわりに使っている一番乗り慣れたスクーター。日に60〜70キロも走るの、3000キロも軽いナ!」と思っていました。実際は1月24日にエントリーして2月28日、ちょうど36日目の達成ですね。

このエントリー中は、本当に新鮮な気分でした。1週間毎の走行目標を頭に描いて走っていたんですけど「今日は何キロか」なんて、毎日の通勤まで楽しくなってきた。こんな企画を考えるY.E.S.S.って、本当にユーザーの気持ちをつかんでいるんですね。

もうトレーナーもらっちゃったけど、つづいて900ccで再エントリー。こっちはロングツーリングでチャレンジです!



「ヤツタ完走!」もっかチャレンジ中の仲間たちに囲まれて中央のトレーナー姿が杉田さん、お隣が青山さん

Y.E.S.S.
ウォーミングアップ・キャンペーン

●実施期間: 4月30日まで

Y.E.S.S.
りんごの木オーナーキャンペーン

●募集期間: 4月20日まで

Y.E.S.S.
ジェットツーリング・イン・沖縄

●実施: 4月11日(土)~13日(月)(第2回)

●出発地: 東京、大阪、福岡(いずれも定員になり次第締切)

うちの店の○○○○○、 こんな毎日、送っています

お便り
待っています！

■新店舗に期待いっぱい 今までにないタイプの店に

二岡宏行さん・23才

(南)二輪ショップセノオ/鳥根県安来市)
今度松江市の国道9号線沿いに、姉妹店がオープンするんです。店名をバイクバフォーマンス『PHEW』といいます。私がその店長になるので、山陰にないような新しいタイプの店にしよう、今からヤル気いっぱいです。

整備の専門学校を卒業してすぐこの店に就職して、いままで、好かれなくてもいいから、お客さんにキラワレない接客、を心掛けてやってきました。といっても、もともとオートバイが好きなので、オンロードにオフロード、モトクロスと、暇があればオートバイでお客さんと一緒に遊びに行くのが主な活動ですけど。今は、『D T200R』を駆って、林道を走るのが一番の楽しみです。

自分がとても遊びが好きなので、今度のお店もそんな遊び感覚のいっぱいある自由な雰囲気のお店にしたいと思っています。みなさんも近くにきたらぜひ立ち寄ってください。楽しみにしています。

■男の子よりも オートバイが好き

鳴原咲子さん・22才

(南)ホリデーオート下山/埼玉県南埼玉郡)
2年半前に、オートバイが好きなきともあって今のお店に勤めるようになりました。仕事は、整備以外のことはなんでもやっています。ちよつと大ザツバな性

格のためか、オートバイ屋さんという職業は私に合っているみたいですね。

特にお客さんとの対話が楽しく、クラブ活動ではないのですが、お店の休日には気の合うお客さんたちに着いて一緒にモトクロスに行ったりしています。川原で走る程度のものですが、見ているだけでも満足です。

普通私ぐらいの年代の女の子ですと興味が一番は男の子のことだと思ってしまうけど、私はモトクロスを見たり、みんなのお昼の仕たくをしたりしている方が楽しい。

接客にしろ事務の仕事にしろ、まだまだ勉強しなければいけないことがいっぱい。でも、素晴らしい社長さんやお客さんに囲まれて、これからもオキヤンながらも頑張っていきたいと思っています。

01644(2)8100:!!

鈴木誠一さん・36才

(サイクルショップ)栄屋/北海道留萌市)
冬場の商売はスノーモビルと除雪機。

北海道では雪を楽しむという意識が広がります。スノーモビルも3年ほど前から一般家庭に入っています。また除雪機もお寺や病院といった施設から家庭まで広がり、今年はずでに40台も出ました。

11月末から12月に多く出て、終了は1月中旬。それ以降はバイクの商売に戻るので、この冬の間がライダーにとってもいい気分転換になるのです。

昨年9月からはうちの店独自のテレホン・サービスをはじめ、01644-281990に電話をすると、2分40秒の



バイク情報が聞けるようにしました。ライダーへの話題提供としてひと役かっています。

今はバイクサウンドズといって、いろんなバイクのエキゾーストノートを紹介していますが、昨年の夏などは、ツーリングに訪れたライダーにインタビュして、北海道のどんな道がきれいか、どんな装備をしたらいいかなど、ツーリング情報を盛り込んだインタビュをやったりしました。

女性ライダーがチャッカリとこれを利用して、彼あてのメッセージを入れたりして、とても楽しいですよ。

■小さなお店ですけど ガンバっています

小名坂篤行さん・26才

(街のバイク屋さん)東京都品川区)
やる事もいっぱいあるし、やりたい事もいっぱいあって、身体がもう2つぐらいいればいいな、なんて思っています。妻と2人でやっている小さな店で、決して忙しわけではないのですが、経営とか販促とか考えていくと仕事はかなりありますよ。

うちの店は祖父の代にオープンしたのですが、途中都合で店を休んでいて、私が再度引き継いだような形なんです。再オープンにあたっては思いっきりイメージチェンジを図ろうと。街のバイク屋さん」という店名にしました。

近所の人たちに愛されたいという気持ちでつけたニックネームみたいな名前ですが、狭い店なのでちよつとお客さんが集まるとすぐに一杯。ワイワイやっている雰囲気は活気があってとても好きです。本当に小さな店なので、毎日仕事づくめの日が続くと思いますが、妻と一緒に、これからもガンバっていきます。

■うちの名物『耐寒ツーリング』

下条辰巳さん・29才

(モトショップ)マイバイク/福岡県筑後市)
2月になると店の恒例となっている『耐寒ツーリング』を行なっています。

これは福岡県の背振山の頂上を目指して雪の中を走るツーリングで、募集の時も『押して上られるバイクで……』とわざわざ但し書きをつけているほどのものです。初めは7、8人で冬の間もバイクを楽しもうと始めたことでしたが、3年目で18名に参加者も増えました。

バイクは押しやすいオフロード車とスクーターや50ccスポーツが主で、頂上までは5kmなのですが雪の中を押して上るので4時間はかかり、歩いて登っている人以上に大変で、みんな汗だくになってしまいます。

でも頂上について一服すると、また来年もという気持ちになって、残るのは美しい景色と楽しい思い出。シーズンオフの良い話題になっています。

普段のお仕事や生活の中の、ちよつとした話題をお知らせください。ご商売に関する事、お客さまにまつわる話題、ヤマハやヤマハニュースに対するご意見ご希望など、どんなことでもけっこうです。写真やイラストも大歓迎です。

●お便りの宛先は

〒438 静岡県静岡市新貝25500
ヤマハ発動機 広報室・宣伝課



フオローザ・トレンド

仕掛人に聞く、若者たちはいま

トレンド流行

若者の生活に欠かせないマンガに モトクロスが登場、人気集める

■数千万人に達する マンガ人口

7億6500万円——発行部数450万部を誇る少年マンガ誌『少年ジャンプ』の1週分の売り上げです。週刊ですから年間約50冊、7億6500万円の50倍……だが(失礼!)マンガの、気の遠くなるような数字を支えているのは小・中・高生を中心とする若者たち。

『少年ジャンプ』の他にも『少年サンデー』『少年マガジン』などがいずれも100万部単位で発行されています。

これらの雑誌は友達どうし、あるいは家族間で回し読みされるのが普通ですから、その実質的な読者数はのべ数千万人に達することでしょう。ちなみに、『少年ジャンプ』では1200万人の読者がいると豪語しています。

■マンガは 少年の夢を語る

少年マンガ誌にはそれぞれ個性がありますが、主流はやはりギャグマンガ。少し前の『アラレちゃん』や『キン肉マン』の系列がこれです。

そしていま、ギャグマンガと並んで少年誌に欠かせないジャンルとなっているのが、スポーツもの。野球やサッカー、プロレスなどがよく題材にされています。その他にも、大人の眉をひそめさせる開魂もの——いわゆる暴力ものや動物物の友情ものなどが盛り込まれ、マンガ誌はまさに少年の夢の世界。夢があるからこそ、これほどの読者を獲得しているといえましょう。

■モトクロスマンガも 人気上昇中

たくさん読者の熱中させるマンガは影響力も大きく、ことにスポーツものがヒットしたときは題材となったスポーツそのものの人気まで急上昇します。『キャプテン翼』を指してサッカーに熱中したり、『ムサシの剣』にならって剣道を始めた。

『ムサシの剣』は『少年サンデー』に連載された剣道マンガですが、連載中は、町の道場主が首をかき上げるほどチビっ子入門者が増えたといえます。

このマンガの作者村上もとか氏は、現在『風を抜け!』を『少年サンデー』に連載中。モトクロスに熱中する少年を主人公にした物語で、今まで取り上げられなかったようなジャンルです。

子供たちにあまりなじみのないジャンルにもかかわらず、中・高生を中心に好評を得、次第に人気を集めています。

編集部や村上氏のもとには、モトクロスに関する反響がたくさん届いているとのこと。この人気をバネに、モトクロス人口が増えるのではないかと期待されています。

仕掛人に聞く、若者たちはいま

仕掛人

村上もとか氏 マンガ家

アウトドア志向もあつてが、オフロードで興味持つ子が着実に増えているよびですわね。

■ロードレースより モトクロスに興味

「風を抜け」の連載が始まった時にも思ったのですが、なぜ今の時期にモトクロスを題材に選ばれたのでしょうか。確かにロードレースの方がブームです

よね。しかしそれは既にあるもので、今からやってもしょうがないと思ひまして。それに、四輪ですけど、私はロードレースはもうやっていますのでね。

デビュー作の『燃えて走れ』は浮谷東次郎の物語ですし、『赤いベガサス』『ドロファイター』など、レースものがほとんど

＜村上もとか氏プロフィール＞
昭和26年東京生まれ。昭和47年、『少年ジャンプ』誌連載の『燃えて走れ』でデビュー。その後、『空の城』『熱風の虎』等と同誌に連載し、『赤いベガサス』からは、『少年サンデー』誌を中心に作品を発表。以後の主な作品は、『ドロファイター』『エイイノ剣道』『クライマール伝』『ムサシの剣』(56年春から60年秋まで連載)、『風を抜け』(60年末から連載中)。

■ジワジワ広がる モトクロスへの関心

「ムサシの剣」と『風を抜け』の反応は違いますか。

「かなり違いますね。『ムサシの剣』はしよっぱなから好調で、後がこわいぐらいでしたが、今回の反応は半年ぐらい前からです。これは私自身モトクロスの表現法を模索しながらやっていたからでもありますし、最初はレースもやってみませんでしたし」

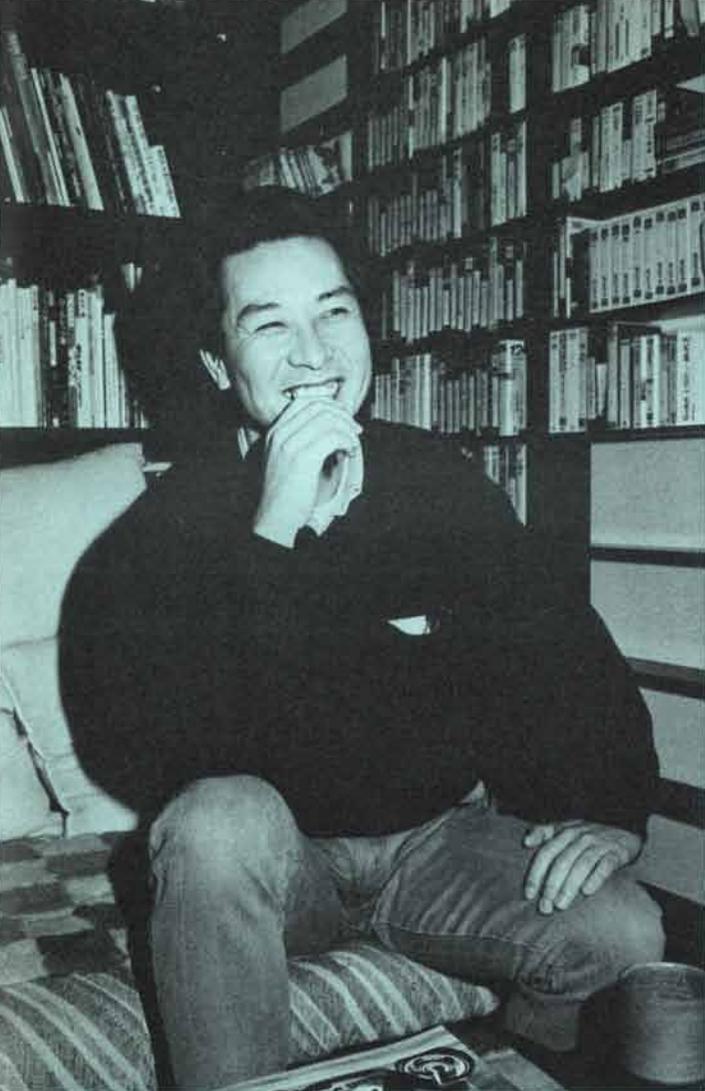
「レースもやってみようと思ひますか。」
「ええ取材のために、『アウト・ラン』というチームを作っています。仲間だけでね。メーカーもついてませんが、何かと条件がついたりしますから(笑)」

「耳が痛かったりして(笑)。反応についてもう少し……」

「剣道と違うのはオフロード、特にモトクロスがどういうものかというイメージがないんですよ。だからパッと反応しないんだらうと思ひます。」

ただ、最近の反応というか書いている感じでは、オンロードよりオフロードの方に興味を持つ人が増えているようです。オートバイってのは、カッコいいから興味を持つわけで、オン、オフに分けてもあまり意味はないかもしれせんけど。女性も高校生ですと、まず乗ってみたいって言ひますね。難しいみたいだけど、できればやってみないと。」

今、全体にアウトドアが好まれてるでしょ。それもあるかもしれせんけど、ゆっくりと増えている感触ですね」



「いや、そんなことはありません。自分の興味に素直に従っただけです。豊かなイメージが持てる方を選んだわけですよ。始めてみたらモトクロスの人気が底まで落ちこんだ後ですからね、ギョギョギョッという感じではありましたが」

「ええ。ですから、作品の中でまぢがいを描いても抗議はおだやかなもので。手と足の出し方が違ったりしても、まぢがいで辛い練習にも耐えられる」といったお礼の後に「だけどあそこ違っただよって、ちよつと書いてあるんです」

モトクロスの場合もまぢがいがあつて思ひますが、許されてるんですよ」

■感覚の幅が広い 少年たち

わりと根性があったって、良いライバルに恵まれて努力する主人公を描いていらつしやいますね。それは今の少年達の環境とかなり違うわけで、なぜこういう主人公がうけるのかなと不思議なんです。「確かに10代の読者を対象にずっと書いていますが、彼らの気持を調査するのが仕事ではありませんからね。私なりのメッセージをぶつけてみるだけです。返ってくるものを見て、あ、そうかなと思うぐらいで、彼らに合わせて書くんじゃないんですよ。」

今の子どもたちはマンガでもいろんなジャンルのものを見ていますし、テレビのスイッチを入れれば主婦ものからポルノまがいのものまでボンと飛びこんでくる中で育つてますでしょ。表現の幅が広いって言いますか、何でも受け入れちゃうんですね。その中からいいものを選んでくるといふ反応をします。

ですから、時流を離れたような剣道を黙々とやり、遠回りをしてもやりとげるなんて主人公でも、それを明確に打ち出せば支持してくれるんですね。

見る目はしっかりしていると……

「しっかりというより、感覚の幅が広いというべきでしょう。同じ少年マンガでも、やたらと血が噴き出すものがあるかと思えば、やさしい動物ものもある。こちちを見て、アクター。なんてやってる子が、こちちでは小犬の死に涙を流すんです。大人は暴力マンガはイカンと言つて批判しますけど(笑)。」

ついでに言えば、いわゆる暴力マンガ、



ぎ面風場
次場風場
つスケイ
手レートの
片のけの
資料を力か
と描か
が抜

■根性も恋愛も サラリと描く

あれはゲームですよ。考えないゲーム。昔は番長が全国征服するなんていう、成長路線だったんですが、今は悲しい主人公が個人的に、果てしなく戦うっていうファミコンみたいな世界でしょ。

でも、子供や若い人に受け入れられるためには、それなりの要素があると思うんですけど。根性とか強さとか。

「あるかもしれませんが、わかりませんね(笑)。まあ、根性という言葉をとれば、マジに根性っていうんじゃない、主人公が、やっぱり根性だぜ」って言うのと読者が思わずニヤツとして、やっぱりそうかな。って思うぐらいであってほしいな。

言われてみて今気がついたんですけど、私自身ひたむきな主人公が好きなんです。グロッキーと追いかけるタイプね。剣道でもオートバイでも、恋愛でも」

「そういうえば、どの作品も恋人の女の子がいいですね(笑)。ソクツとくるようなセリフを言ったりして。」

「そうですね。女性のキャラクターでも

激しいものを持つてる子が好きですね。

そういう子のセリフはいろいろ夢想できて楽しいです(笑)。でも、くつついたり離れたりっていう、今風のラブは面倒くさくてダメ。この子って決めたらずっとそれで、ときどき登場するぐらいがいい」

やはり作者の都合ですか(笑)。しかし、セリフを夢想したりなさつてると時間がかかりますね。

「ええ、私は遅い方でして。1回分に5、6日かかります。週刊ですから、空く日が1日あるかないか。締切り前はどうしても徹夜になりますし」

すると取材の時間があまりないということになりませんか。

「これでも週1日ですね。ビデオを見たり、レース場へ行ったり。行ったときはなるべく歩き回って写真を撮ります。ダメよ、そこ入っちゃ。なんて言われながら(笑)。そのほか、オートバイ雑誌の編集者とか、チームリーダーなどの話を聞くようにしています。ライダーにも聞きますけど、彼ら若くてシャイでしょ。あまり話してくれないんですよ。雰囲気はありますけど」

■バイク屋さんも 演出が必要

取材なさつて何か気づかれたことはありませんか。アドバイスとか。

「まずモトクロスレースの会場。とんでもない場所ですよ。地元の人と出場者以外はどうやって行つたらいいかわからないような所ですよ。それに、今日九州でやつたら次は青森だとかね(笑)。もつと大都市の近くで何戦かやって、その間にスーパークロスシリーズみたいなものを入れてほしい。全員参加じゃなくて、ケガしたくない人は出ない、目立ちたい人は出るというのでもいいじゃないですか。みんな楽しんでるレースがあつていいと思います」

バイク店さんに対してもありそうですね(笑)。

「ええ。5、6年前に車の免許をとりましたので、50ccを買つたんです。ちゃんとクラッチのあるのがいいというので、知人に頼んだんですが、そこが無愛想なとこでして。トラックでボンと持つて来てそれっきり。こちらは動かし方も知らないんですからね(笑)。修理を頼んだら2年間放つたらかし」

それでこりて、今の250ccを買う時はあちこち見て回りました。自転車です。まず店先に人がたむろしているのはヤメ。無愛想なのもダメ。寿司屋とオートバイ屋どっちかかっていうぐらいですね、無愛想なのは。

私は、バイクは道具だと考えていますので、イージーに気楽に乗れるようにしてほしいです。明るくて、誰でもスツと入れる店が良いと思います」



さわやかなプレーをもりあげる ヤマハ・ゴルフカー

芝生の緑が日一日と濃さをまして、絶好のゴルフシーズンの到来、一千万人ゴルフファーム大いに心躍らせている頃でしょう。同時に日本全国で1470を数えるゴルフコースのあちこちでは、一万4千台を越えるヤマハのゴルフカーがいつせいに活躍を始めています。

フェアウエーのグリーンにスマートなボワイト・ボディのあざやかなコントラストを描きながら、さわやかなプレーの雰囲気をもりあげるこのヤマハ・ゴルフカーは、75年6月から国内販売を開始した商品。

その前年に静岡県掛川市にオープンした「つま恋」、75年5月に宮城県仙台市郊外に誕生した「スポーツランドSUGO」など、ヤマハのスポーツ・レクリエーション施設のために広大な施設内を移動する、スマートで、スポーツどころあふれるトランスポーターとしてランドカーが開発され、その後合歓の郷（三重）、はいむるぶし（小浜島）などでも利用され好評を博していますが、このランドカーと同時に開発されたのが、ヤマハ・ゴルフカーです。

発売以来10年、クリーンで、静かで、安全性が高く、しかも操作がきわめて簡単、というスポーツ施設内のトランスポーターに求められる機能の追求をつづけ、いまでは4サイクルOHVのターフメイト（G6-AMS）、4サイクルOHVの2人乗り（G2-AMD）さらに電動タイプの（G2-EMDB）など

YAMAHA NOW YAMAHA NOW

ヤマハの企業活動は、いまこんな広がりを見せている



豊富なバリエーションを構成するまでに至っています。

アクセルペダルの操作ひとつで、時速19kmの速さで起伏の多いゴルフコースを縦横に走りまわるヤマハ・ゴルフカー。可能な限り静かに、安定した高性能を発揮するために、排気量の5倍近くも大きな容量のエアクリーナーを装備し、さらにこれに吸気音を吸収するサイレンサーを設けるなど、至るところにヤマハの豊富なエンジン技術が生かされていることはいうまでもありません。

リッター当り19kmという低燃費（G2—AMD）に象徴される経済的なランニングコストと徹底したアフターサービスが、ゴルフ場経営に当る人びとの信頼をあつめれば、いかにもヤマハらしい、スポーツどころあふれる、ハイセンスなスタイリングが、プレーヤーや実際に運転するキャディさんたちの人気を呼んでいます。

また、こんなヤマハ・ゴルフカーに、最近では輸出モデルとしてよりデラックスな装備を施したサンクラシックなども登場しています。アメリカではこれが、単なるゴルフカーとしてはかりでなく、リタイヤした高年齢層の方々のための保養施設内の移動手段のひとつとして活用され、その模様がタイム誌などにも紹介されて話題となっています。

このように、スポーツ・レクリエーション施設におけるランドカーの活躍とあわせて、ヤマハ・ゴルフカーもまた、ゴルフコースでのプレー用としてばかりでなく、コミュニティ・トランスポーターとしても活躍範囲を広げています。

情報スクランブル

お忙しい販売店さんのための情報アンテナ

BOOKS

●限定解除の手ほどき

『写真でみる／オートバイ実技教本』

ヤマハ安全運転推進本部の主任指導員として活躍する柴田克昌氏の手による、二輪車運転免許取得に必要な基本操作のノウハウ集です。内容は試験場で実際に行なわれる運転技能試験をもとに段階別に分類して、必要なテクニクを適確にアドバイス。しかも写真とイラストを多用して、解りずらい部分も目で見て容易に理解できるのが特徴。

巻末には免許取得に必要な手続きや二輪車事故防止のアドバイスなども納められ『これから二輪免許を』と考えているお客さまに、ピッタリの教科書となっています。柴田克昌著 山海堂・¥980



●女性ライダーの胸のうち

『蜜ちゃん迷子のライダーします』

自からもバイクに乗り、バイク

を題材にしたマンガで人気を集める小道迷子さんと一本木蜜さんの2人の女性マンガ家が綴った、書きおろしコミックエッセイです。

ちよっとツツパリ風の蜜ちゃん、完全に開き直った迷子さん。個性が光る2人の、本音と建前の間でゆれ動く微妙な、女こころの比較対象は、とてもユーモラスで飽きません。お店のコミュニティスペースにぜひどうぞ。一本木蜜、小道迷子共著 CB Sソニー出版・¥780



WAVE MUSIC SENSOR

※このスペースの情報提供は、東京・六本木の流行発信基地、ウェーブです。

●不滅のロックギター

『FREEDOM』(フリーダム)

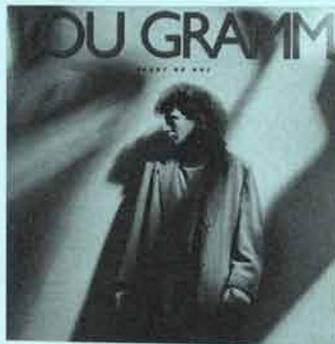


ブラック・マジック・ウーマンのヒットから15年。今年でなんと結成20周年を迎えた超ベテランロックグループ、サンタナのニューアルバムです。ポップでダイナミックなリズムにのったカルロス・サンタナのギターサウンドがたっぷりと楽しめます。

●ノリの良さが買い 『READY OR NOT』

(レイ・オア・ノット)

興味のない人には馴じみの薄い名前ですが、このアルバムの主役ルークラムは、話題のグループ、オリナーのボーカリストです。いつもとは違い、一人で伸びのびと歌いあげるパワフルロックは、なかなかの聞きものです。



COMMODITY

●ドアノブにひと工夫

『ウエルカムドア』

両手いっぱい荷物を持つてのドアの開閉、不自由しますね。この『ウエルカムドア』は、ドアの取手にビス一本でとめるだけで、

指一本でドアが開けられるというアイデア商品。

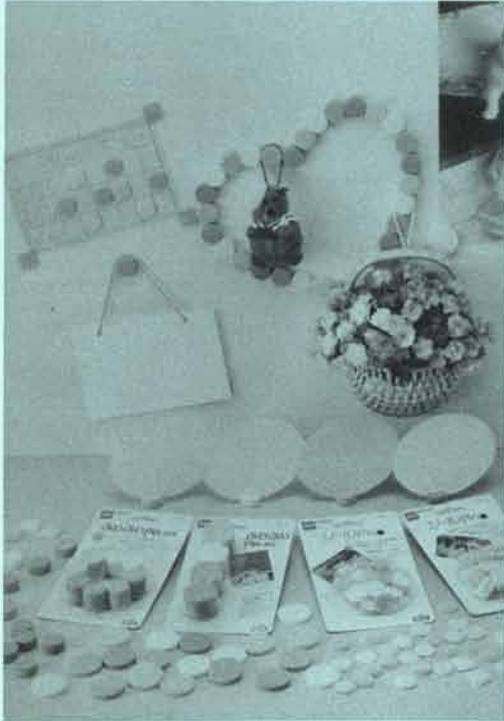
倉庫のドアやトイレのドアなど、お店のドアに取り付けておけば便利なことこの上なし。お客さまに『オヤツ』と思わせる、ささやかな心配りも大切です。

お問合せ ㈱セルボ ☎03(843)2038・¥1000

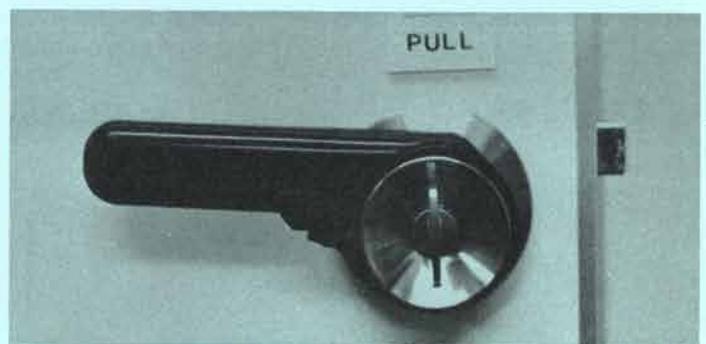
●画びょうの通らない壁に

『シールピン／ふわふわピン』

画びょうが使えない壁や天井にもポスターやブライスカードが手軽にピンナップできる便利物2点。どちらもソフトな素材に粘着加工が施してあり、裏紙をはがすだけで簡単に壁面に接着することができます。また、ハサミやナイフで好みの長さにカットできるゴム磁石タイプ『マグネチックテープ』もあり。メモや小物の整理に便利です。



お問合せ ㈱ニトムズ ☎03(544)0651 ふわふわピン(16個入り) ¥220 / シールピン(30個入り) ¥250 / マグネチックテープ ¥380



女性インストラクターの指導日記

プッツンの春!

パーフェクト合格の怪

3月某日 晴れ

春になると若者が動き出す。まるで冬眠から這い出したように。ゾロゾロと、免許試験場にやってくる。とくに公立高校の入試日もなると、千人以上、予想をはるかに越える原付受験者が集まってくる。整理券を確保しようと夜中の一時から並んだ高校生は、あまりの早さに帰されたと聞いた。

この時期は免許教室にも、若い受講生が増える。見るからにおじさん風18才の、真面目そうな青年。大学に合格したから通学にバイクを使いたいという。年輩のご夫人も、春から動機に出るので免許を取る気になり、すでにスクーターを購入してしまっただ。

受験当日「これで落ちたら子どもに笑われそうだけど、先に買ったやうと励みになつていいわ」本人も笑いながら明るく答える。私が読み上げる問題にもひたすら明るく間違えてくれる。「モー！お母さんは遅いんだから」

感謝の気持ちをヤマハらしく
ヤマハ・オリジナル・ノベルティ

良く遊び良く学んでいただくために
ヤマハの文具

手にする道具にはすべてこだわりを持つ。そんな心意気が、マニアックな世界を創るのです。ボールペン1本にまで気を配ったヤマハのオリジナル・ノベルティ文具たち。この春新入学や就職をされたお客さまへのプレゼントにピッタリです。

ハサミ、ノリ、カッター、メジャー、スケール、スティプレーをコンパクトにセットした便利もの●ステーションリーセット〈チーム・デミ〉(写真、No.193 ¥2,800) ボールペンの基本●BIG・ボールペン (No.060-061 ¥70)書きやすさが自慢●BIG・パイロペン (No.074-075 ¥100) ルイジ・カラー二のデザインが光る●ペリカンボールペン (No.066-067 ¥1,000) 科学から生まれた●セラミックボールペン・2本セット (No.062 ¥200)

*価格は参考小売価格です。詳しくは担当セールスマンにお問合せください。



髪を染めてお化粧をしたツツバリ女学生?ひとりでもいつも隅っこに居る。聴いてるのかなあ。聴く気がないなら申し込まない方がいいのにと、気になる。「今年卒業?」などと機会を見つけては声をかけてみる。何と16才。高校を中退して動いているとか。まだあどけなさが残る笑顔で、そのうち彼女の方か



いろいろな話しかけてきた。人間は見かけで決めつけると、決して心を開いてくれないのがよくわかる。隅っこに逃げる人ほど、こちらから心を開くことが大切なんだ。見かけは大人っぽく派手にツツバっているが、意外に素直だ。「あのさあ、先月K子って子が受けに來なかつた?あたしの友達なんだあ。その子に言われて申し込んだの」

バイクに乗りたいたいと思っただけど、やはりヘルメット着用義務付けで躊躇していたそう。髪と顔は、年頃の彼女達にとつて等価であると言う。

「オワン型のヘルメットを被るからいいんだ。通動でバイクを使いたいし、やっぱりバイクに乗りたいたいから!」

きれいにパーマをかけて手入れをしているヘアーも、お腕型ヘルメットなら大丈夫。将来は自動二輪にも乗りたいと希望している。そして問題について思わぬ質問まで受けてしまった。

「あのさあ、歩行者のそばを通る時って、必ず徐行じゃないの?」(なあんた、結構勉強してるじゃない)

歩行者との間に、安全な間隔が

あれば徐行する必要がないことを説明する。そしてとにかく教科書を正しく理解する事が大切とアドバイス。

その日の受講生12名は、みな通学や通勤にバイクを使いたい、目的がはっきりしていた。ただ漠然と、原付免許を取ってみようかな、という受講生はひとりもいない。始めはおとなしくて、珍しいほど反応が無い受講生。頑張っただけで、反応が無いと白けるなあ。雰囲気づくりに努力しながらの講習。当日は、受験時間が近づくと

店頭
生情報

●赤ちゃんを頂かつて
くれれば……!

ヘルメットの着用義務付などが影響してか、はたまたヤングパワーに押されてか、このところすっかり影の薄くなった感のあるスクーター奥さまたち。そこで、もう一時のようなスクーターブームは巻き起らないのだろうか?という素朴な疑問から何人かの奥さまにインタビューを行なったところ、意外な答えが返ってきました。

スクーターのターゲットとなる活動的なヤング主婦は、乗りたいたいという希望は持っていますが、ほとんどは子育てに追われているのが現状で、「免許を取りに行っている暇がない」というのが本音のようです。さらに彼女たちの希望を聞いてみると、「安心して子供を託けられる場所があれば……」という意見。免許は持っているけれども暫く乗っていないのでコウから、というスクーター奥さま数人からも同じような声が聞かれました。

この声をそのままご商売の中に

つれ、反応も盛り上がる。そして、久々のパーフェクト合格。うれしい。合格を喜ぶ受講生を前に、この怪は一体何なのだと、しばしば私の方が不思議に思う。皆目的を持って受験するので、それなりに真剣に勉強したのである。やはり勉強しなくては合格は望めないと実感。この日の受講生は、購入済を除いて全員新車購入予定とか。この季節に、原付免許教室に申し込む受講生は、どうやら顧客につながる可能性も高いようである。

●閉店後の店名PRも効果大

普段なかなかお店に顔を出せないお客さまに向けた、ちょっとした店名のPR法です。

仕事の日都合から、四輪車で朝早く家を出て夜遅く帰宅するというTさんは、毎日交通渋滞に出合う度に「オートバイで通勤したい」という思いを募らせていました。でも、忙しい毎日を送っているため、近所の適当な販売店を知らない。どこかに気軽に入れそうなお店はないかと、いつもの渋滞路を走っていると、いつもの店名が目に入った。明るく塗装されたこのお店のシャッターには、大きな文字で「親切、ていねい、がモットーです。〇〇商会」というキャッチフレーズが書かれていました。

これを見たTさん「イラストのセンスも良いし、ここなら安心して買えそうだし」というわけで、さっそく次の休日に出かけてスクーターを購入したそうです。

ミント・スペシャル・エディション

M·I·N·T
SPECIAL EDITION

ニューモデルの
お客さま 4

おしゃれなミニントと
可愛いおつきあいを

岡田温子さん (愛知県豊橋市)

●17才・高二●所有免許・原付●乗車歴・3カ月●ミニント・スペシャル・エディション/ブラック 61年12月購入
●購入店・YSP豊橋南●ミニント以外の所有車なし

「自転車より楽だから、と思ってスクーターに乗ることにしたんです。はじめはジヨグにしようと思っていたんですが、お店に行ったら黒のミニントがあつて『アツ、かわいい』と、すぐ決めてしまいました。おしゃれで、品がよくって、かわいいのがなんといつても最高。黒というカラー自体、オシャレな色だと思えますからね。ミニントに乗る時は、いつもズボンか

ロングスカート。持つてる服も黒や白が多いのでミニントにぴったりです。乗るのは友達の家遊びに行ったり、バイトに出かける時、みんな私のミニントを『かわいいわね』っていいですよ。やはりスクーターに乗ってる友達が2人いるんですけど、今年の夏はみんなでスクーターで海へ行く、なんて話しているんです。それとスクーターに自分が乗り始めるようになって自転車の人をみて気づいたんですけど、私も自転車の時はフラフラと規則も守らずに、よく走っていたんだなあ、って今思うとビックリしてしまいます。せいで安全運転を心がけて、オシャレにかわいくミニントとおつきあいでいくつもりです」



キュートからミニントへ
乗り継いで3台目

林田真紀さん (福岡市東区)

●18才・短大生●所有免許・原付●乗車歴2年●ミニント・スペシャル・エディション/ブラック 62年2月購入
●購入店・若宮オートプラザ●ミニント以外の所有車なし

「このブラック・ミニントで私のスクーター歴も3台目。60年9月にピンクのキュートを買ったのが最初で、次は昨年4月に同じピンクのミニント、そして今年からは短大生なので少し大人になってブラックのミニントにしました。キュートもミニントも、選んだ理由はスタイルがとても可愛いから。とくに

シートの中のカバーの丸味なんて女性ぽくって最高。いつまで乗っても飽きませんね。もっぱらショッピングや家の近所の所用に使っていますけど、この前なんか友達8人と志賀島まで往復30キロものツーリングに行ってきたんですよ。もちろん、4月からはこのミニントで通学します。坂道をスイスイ登る力づよさも、とっても気に入っているんですけど、私のそんな姿に刺激されて母も、ついこの前原付免許をとったんです。今度はお母さんと一緒に2台のミニントで……ということになりそうです。少し恥ずかしいから、私はフルフェイスで走りますけど(笑)」



YAMAHA OSAKA CUP 通信⑥



メルボルン/大阪
ダブルハンドヨットレース1987
YAMAHA OSAKA CUP

大阪めざして 64艇がスタート!

赤道を越え、太平洋を縦に10,200km——世界初の太平洋縦断レースとして話題を呼んでいる「YAMAHA OSAKA CUP・メルボルン/大阪ダブルハンドヨットレース1987」が、3月21日、初秋のオーストラリア・メルボルン湾内のプリンセス・ピア沖から一斉にスタートしました。

この日スタートしたのは、日本、オースト

リア、ニュージーランド、フランス、アメリカ、デンマークの6カ国から61艇（他に1カ国、3艇がレイトスタートで参加）。南西の風約6m、雲に低くおおわれ時おり小雨もバラつく港内には3000人の観衆が桟橋を埋め、300艇にのぼる観戦用舟艇がくり出し、取材用ヘリコプターがとびかうはなやかさ。

現地時間・午前9時50分、小宮功ヤマハ発

動機常務取締役が、5分後トム・ローパー豪ヴィクトリア州運輸大臣が、そして10時、大島靖大阪市長が、打上げた計3発の号砲を合図に参加艇は一斉に、メルボルン湾口に向けて帆走を開始しました。

参加艇は、米仏共同開発の気象衛星・アルゴスで大阪のレース本部に刻々と位置を伝えながら、ひと月余りの熱戦をつづけることになっています。



第16回東京モーターサイクルショー

人気二番!
ヤマハコーナー

毎年バイクフリークたちに本格的なシーズンの到来を告げて人気を集める「東京モーターサイクルショー」が、今年も3月20日から3日間、東京・平和島の東京流通センターで開かれました。

今年も東京モーターショーの開催に当たることもあって、つめかいた人びとの関心も例年以上に高まりをみせていますが、その中でもヤマハコーナーは一番人気。ニューモデルコーナーにはFZR750、FZR400R、XV400ビラーゴ、TW2000など話題のモデルがずらり、周辺のYESコーナー、テック21コーナー、ラッキーストライクコーナー……などとともにファンの人垣で埋めつくされていました。

スノモ&スキーツアーから 店頭での3000キロ 人気急上昇!

。チャレンジ3000キロ。に関するにぎやかな話題が各地の販売店さんから数多く寄せられています。ここの栃木県今市市の「MOTO・BOXむらまつ」(村松和明社長)さんでも、2月の「スノモ&スキーツアー」をきっかけに店頭での話題は一気に盛り上がっています。

もっかYES S スタッフ53名、うち25名がチャレンジ3000キロ。にエントリーしている同店では、「スノモ&スキーツアー」参加をきっかけにスタッフの新加盟や3000キロエントリーが急増。さらに女性8



村松社長(中央)とともにスノーモビルで大満足のスタッフのみなさん

名を含む18名のスタッフが2月20日から2泊3日の「スノモ&スキーツアー」に参加し「オフシーズンでバイクに乗れない欲求不満をスノーモビルで思い切り晴らせた」と帰ってきてからというものの、店頭での「チャレンジ3000キロ」人気も急上昇というわけです。YES S スタッフのお客さまからイベントを企画し、実施するほど活発な活動を展開している「MOTO・BOXむらまつ」さん。次は夏の沖縄へのジェットツーリングだ!がお客さまたちの合言葉になっています。(宇都宮(宮)岡島)

「オフ・ライ」の自店開催へ 販売店さん向け研修会を積極開催



埼玉県でも25店さんがショップ研修会に参加

アドベンチャートレール「TW200」の登場などもあってオフロードへの関心が再びもり上がっていますが、こうした中でヤマハ東京(株)管内の千葉、埼玉、群馬の各営業所では、2月から3月にかけて相ついで販売店さんのためのオフロードYRSインストラクター研修会を開催、自店開催への準備を着々と進めています。

「この地域はエンデューロシリーズの開催等もあってオフロード人気も以前から高いところ。オフ・ライの自店開催はトレールモデル拡販に直結すると思いますね」と参加ショップのみなさんも、大いに意欲を燃やされています。

今後の自主開催に
集まる期待(千葉)

千葉県では千葉、柏、八日市場の3営業所が合同で、2月25日と3月11日の2回にわたり、1回20店のべ40店のYES S ショップさんを成田田

埼玉でも ショップ研修会開催

一方、3月2日には、埼玉県の大宮、川崎、熊谷の3営業所が合同でオフロードYRSショップ研修会を開催しました。会場の飯倉スポーツランドには25店のYES S ショップさんが参加。こちらも岩尾インストラクターの指導で、1日みっちりとお客さまへの指導のポイントを学んでいましたが、「オフロードに対する販売店さんの意識も、かなりもり上がっているだけに、この研修会の成果が楽しみです」と関係者も、大きな期待を寄せています。



修了証を手にオフ・ライ自店開催への意欲を燃やす千葉県のYES S ショップさんたち

YES S ショップさんのための MP-12 体験走行会に 220名が参加

東京の多摩・八王子地区の YES S ショップさんは、今年、YES S 多摩ミニバイク運営委員会を結成、Y S R 50 の拡販とミニバイクレースの盛りあげを YES S 活動の重点項目としてさまざまな行事を企画していますが、その第一弾として2月11日、神奈川県平塚市の湘南スポーツパークで、YES S ショップさんのための MP-12 体験走行会を開催しました。

これは、実際にシリーズ戦の運営に当る YES S ショップのみなさんに、MP-12 レースの楽しさを理解していただくとう開かれたもので、当日は32店の YES S ショップさんからお客さまも含め予想を大幅に上まわる220名(うち女性22名)が



参加、レース運営ノウハウのマスターとあわせて Y S R 50 の走りを満喫されていました。
(多摩営業所・塚本)

4月10日(金)〜12日(日) '87 ヤマハカップ レディースオープン開催

今年で3回目を迎える、ヤマハカップ・レディースオープン・ゴルフが、4月10日から3日間、静岡県袋井市の葛城ゴルフクラブ・山名コースで開催されます。

日本楽器製造(株)、ヤマハ発動機(株)、ヤマハレクリエーション(株)が

主催するこの大会には、C・ジョンソン、涂阿玉、樋口久子、大迫たつ子、中島恵利華ら内外のトッププロが大勢出場。賞金総額3500万円をかけて華麗な戦いをくりひろげます。どうぞご期待ください。

ツルブリッゲンの栄光を支えたTY250?!

3月1日、北海道富良野市に世界のトップスキーヤーが集結してくりひろげたアルペンスキー・ワールドカップ富良野大会の熱戦の様子は、いまだ記憶に新しいところですが、この日のスーパー大回転で2位に入り、なんと6戦を残して今季の総合優勝をさらったのがスイスのヒーロー、ビルミン・ツルブリッゲン。

じつは、このツルブリッゲンの超人的なバランス感覚の育成にひと役を買っているのが、ほかならぬヤマハトライアルTY250なのです。スイスのヤマハインポーター「ホステットラーAG」は、この国民的英雄の夏季のトレーニング用にTY250を提供。これを使っての夏場のトレーニングが、彼の体力とテクニック・アツプに大いに貢献しているというわけです。

ツルブリッゲンに限らずマックス・ジュランや女子のエリカ・ヘス(写真)など、多くのスキーヤーがTY250で夏場のトレーニングを積んでいます。



XV1000ビラーゴとSRX600,西ドイツで人気No.1に!

——といっても、これはプラモデルのお話。ヨーロッパの模型専門誌は、前年の人気プラモデルを決定する読者投票を盛んに行っていますが、そんな中のひとつ西ドイツ「Kit」誌の「スイガー'86」のオートバイ・プラモデル部門で日本の田宮模型の「XV1000ビラーゴ」が、また「モデルファン」誌の「モデル・デス・ヤーレス」では、これも田宮模型の「SRX600」が、圧倒的な投票数でそれぞれNo.1に輝いたのです。

もちろん、プラモデルの完成度の高さとホンモノの人気の高さが相まったの栄冠であることはいうまでもありません。

ホンモノと見違えるほどの完成度で人気の高い「XV1000ビラーゴ」と「Kit」誌の表彰盾



M F J 創立25周年記念式典ひらく

20年ぶりの世界選手権・日本GGPロードレースを目前に控えた3月16日、東京・新宿の京王プラザホテルに約600人ものぼる国内のレース関係者を集めてM F J 創立25周年記念式典が盛大にひらかれました。

これは、日本を代表するモーターサイクル・スポーツの統轄機関・日

本モーターサイクル協会(M F J)の創立25周年を祝うもので、式典では協会関係者、競技役員、ライダーなど幅広い功労者への記念表彰も行なわれ、集まった関係者たちは日本のモータースポーツの新たな発展への夢を語りあっていました。



'87モータースポーツシーズン開幕

3月8日、全日本ビッグ2&4レース、全日本選手権シリーズ第1戦・九州トライアル大会を皮切りに、注目の'87モータースポーツシーズンがいよいよ開幕。ことしも序盤戦からヤマハパワーの華ばなしい活躍に話題が集まっている。



7カ月ぶりのスズカをケタ違いの速さで制覇したケビン・マギーとYZF750(上)マルー・ボロヤマハ・ディーラーチームのエースとしてオーストラリアのレースで大活躍のマギー。いま世界のレース関係者の熱い視線を集める期待の星だ

■全日本ビッグ2&4レース K・マギー、Y・N・E・N・500で圧勝

全日本選手権ロードレースシリーズの開幕戦は、恒例のビッグ2&4レース。3月8日、三重県の鈴鹿サーキットに5万5千人の大観衆を集めて国際A級・TT-F1、GP500、ジュニアTT-F3の3レースが行なわれた。

今年はとくに3週間後に控えた世界選手権シリーズ第1戦・日本GPの前哨戦として、例年以上に注目の開幕戦となったが、注目の平忠彦が練習中の転倒による右足負傷(全治3週間)のため欠場、ファンに興味を半減させてしまった。

また前日の予選が折りからの雪で大幅に遅れたこともあり、各クラスとも周回数を減らしての決勝レースとなった。

こうした中で、12周で争われた国際A級・TT-F1クラスでは、YZF750を駆るオーストラリアの新鋭ケビン・マギーが、予選からケタ違いの速さを披露し、2分16秒942でポールポジションを獲得。ことから国際ルールの変更によって全レースともクラッチスタート方式(押しがけではなく、エンジンをかけ

たままでのスタート)が採用された決勝レースでも3周目にトップに立つと以後は周回を重ねることに2位以下を大きく引き

はなし、結局2位の徳野政樹に34秒の大差をつけて圧勝した。昨年の8時間耐久レースの2位から7カ月、また一段とたくましさを増したK・マ

ギー+YZF750の速さが、'87開幕戦の強烈な印象としてつめかけたファンに焼きつけられたレースであった。なお、同じYZF750の平塚庄司選手が3位に入った。

注目の500ccクラスは、17台のGPマシンが参加、12周にわたって行なわれたが、河崎裕之、片山信二らが相ついで転倒、波乱の展開となった。その中でイギリスのN・マツケンジーが優勝。YZR500を駆る藤原儀彦が、日本人最高の3位入賞を果して話題を集めた。

またジュニアF3クラスには、123台がエントリー。ロードレース人気の依然たる根づよさを示したが予選を勝抜いた44選手が参加して行なわれた8週の決勝レースで、FZR400の加藤信吾(山梨・OVE



FZR400でジュニアF3を制覇した加藤選手

Rレーシング)が優勝。TZR250を駆ってその差3秒と追いつけた宮崎敦(チーム・スポーツショップイシイ)も、みごと2位入賞を果して注目された。

4月のレーシングカレンダー

- 4月5日 ● 全日本モトクロ② 大分
- 500ccモトクロス① スペイン
- 125ccモトクロス① オランダ
- 4月12日 ● 全日本ロードレース② 筑波
- 500ccモトクロス② フランス
- 250ccモトクロス① ヘルギン
- 4月19日 ● 全日本トライアル③ 香川
- TT-F1① イタリア
- 4月26日 ● 全日本ロードレース③ 鈴鹿
- 全日本モトクロス③ SUGO
- 世界GPロードレース② スペイン
- 500ccモトクロス② オーストラリア
- 250ccモトクロス② ポルトガル



■全日本選手権シリーズ第1戦・九州トライアル 伊藤、中川のTYコンビ 1、2位独占!

ビッグ2&4と同じ3月8日、熊本県鹿北郡の鹿北砕石場跡特設会場では、87全日本選手権トライアルシリーズの開幕戦が、好天の中、50

00人へのぼる熱心なファンを集めて行なわれた。
一周約6キロのマウンテンコースに17のセクションが設けられ、これ



2ラップ目のみことなトライで地元ファンの声援を一身に集めて2位に入った中川(右)と優勝した伊藤のTYコンビ

を5時間30分の持時間で2ラップするもの。開幕戦とあつて全国からA級33名、B級98名、計131名にのぼる選手が参加した。

午前9時20分、ロックを主体にしたスケールの大きなセクションがつづくコースに、A級ライダーが2名1組づつスタート。1ラップ目を終えて最少減点をマークしたのはTY250改を駆る地元九州の星・坂口澄男、好調の伊藤敦志が5ポイント差で2位につける。

2ラップ目、トップライダーたちのミスはめつかりと減少し、しごきを削る接戦がくりひろげられた。中でも中川義博とTY250改のトライはめざましく、2ラップ目をわずかに減点9でカバー。しかし、3年目のゼッケン②返上にかかる伊藤敦志も、1点差で2ラップ目を終了。結局会場を湧かしたTY250勢の熱戦は、減点36、クリーン20で伊藤敦志が優勝、中川2位、坂口4位で幕。伊藤は初の全日本タイトルへ幸先きよいスタートを切った。

河崎裕之、片山信二、チーム・ラッキーストライク・ヤマハから国内レースに出場

キング・ケニー・ロバーツをオーナーに、ランディ・マモラ、マイク・ポールドウィンの2選手が世界GPを舞台に華ばなしい活躍をつづける。チーム・ラッキーストライク・ロバーツ。この人気チームの日本国内版。チーム・ラッキーストライク・ヤマハが、このほど結成され、全日本選手権シリーズをはじめとする国内の主要ロードレースイベントに参加することになりました。

B&W・タバコ・コーポレーションのスポンサードのもとに活動するこの、チーム・ラッキーストライク・ヤマハのライダーは、大ベテラン河崎裕之と昨年の250ccチャンピオンとして今シーズンから500ccクラスへの挑戦を開始した片山信二の2人。ケニーをオフィシャルアドバイザーにケニー・チームと同じ

ラッキーストライク・グラフィックのYZR500で、全12戦の全日本選手権シリーズ、世界選手権・日本GPレース、10月のTBCビッグロードレース、同じく10月のフジ・インターナショナルロードレース等に出場することになっています。ご声援よろしくおねがいいたします。

東京で行なわれた記者発表会でケニー(中央)マモラ(右)ポールドウィン(右端)の面々と河崎、片山のチーム・ラッキーストライク・ヤマハコンビ。左端は、チームのサポートでA級250ccに出場する太田通有



■全日本選手権シリーズ第1戦・関東モトクロス 川崎智之、3位でスタート

国際A級は昨年までの125cc、250ccへのクラス別登録録が廃止され、第1戦から5戦までを125ccで、後半6戦から10戦までが250ccで、行なわれる87全日本選手権モトクロスシリーズ。

これにあわせてレース自体も、セミファイナル、敗者復活戦などを経て決勝出場選手を決定するアメリカン・スタイルのレース方式が採用されて、開幕前から大きな話題を呼んでいたが、その注目の第1戦・関

東モトクロスが3月14・15日の両日セフティパーク埼玉に2万人の観衆を集めて開催された。

注目のA級125ccクラスには、58名がエントリー。2組に分かれてのセミファイナルと敗者復活戦を経て30名が決勝レースに進出した。30分+2周、1ヒートの決勝レースでは、YZR250改の川崎智之が、若さいっぱいの走りですべて3位に入賞、シリーズ戦へ好スタートを切った。またベテラン光安鉄美は6位に終わった。

春のスポーツ商戦の話題を集めて 「ザ・FZRフェア」好評開催中!

恒例の春のスポーツバイク・キャンペーンが、こしも3月から5月まで3カ月間にわたって開催されています。とくに今年は「ザ・FZRフェア」と銘打って、FZR250、FZR400、FZR750と3クラス揃ったヤマハ4サイクルパフォーマンスタ・FZRシリーズを前面に打出し、次の3つのプログラムを中心に積極的な需要開拓を進めていたどころというものです。

みなさまのお店で、どうぞこの「ザ・FZRフェア」をフルに活用して積極的な春のスポーツバイク商戦をご展開ください。

《購入者プレミアムセール》

「ザ・FZRフェア」のプログラムの第一は、FZR750、FZR400、FZR250購入のお客さま全員に、FZRシリーズ完成を記念した刻印入り純銀製ヤマハオリジナルメダルをプレゼント

していただくプレミアムセール。純銀製記念メダルが、店頭的话题を高めます。(4月20日まで)

《FZR750カラーリング&コピーコンテスト》

ツールセットのDMハガキを応募用紙として実施するカラーリングとコピーのコンテスト。応募は店頭の投函箱として来店を促進、また発表と表彰は、YAMAHAバイクフリーク'87会場で行なうことと大いに話題を盛り上げようというものです。(4月30日まで)

《YAMAHAバイクフリーク'87》

3・4月のキャンペーン展開でもり上がったお客さまの話題を確実に販売に結びつけていただくための展示試乗会。FZRシリーズをメインに、5月10日、17日を中心に開催。5月発売の「オートバイ」「モーターサイクリスト」両誌を通じての開催広告も実施します。



SERVICE

サービス業務の信頼度アップに ご活用ください新整備伝票、見積書

サービス業務を通じてのお店に対するお客さまの信頼感の確立に欠かすことのできない要素が、サービス料金の明確化です。これを一層徹底していただくために、このほど整備伝票を一新し、写真のような整備伝票と作業見積書を製作いたしました。

この新しい整備伝票、見積書は、その後のご商展開に、さまざまに活用できる貴重なお客さま情報が収集できるようとくに工夫されています。お店のO/A化のワンステップにもご活用いただけるこの新しい整備伝票、見積書をお店でも、どうぞご活用ください。

▼整備伝票 A4判・50枚綴 価格400円(店名刷込みなし) 850円(店名入)

▼整備伝票 B6判・50枚綴 価格180円(店名刷込みなし) 580円(店名入)

▼見積書 A4判・50枚綴 価格300円(店名刷込みなし) 590円(店名入)

※なお、店名刷込みの最低注文ロットは50部です。

新刊サービスマニュアルご案内

4月から発売されるニューモデル「チャンプCJ50RS」「FZR400R」「TW200」「TZR125」のサービスマニュアルが、それぞれ4月中旬に完成します。どうぞご活用ください。

▼チャンプRS 注文No.321124 定価2400円

▼FZR400R 注文No.321125 定価2000円

●このページは、ヤマハ発動機各課から販売店のみなさまへのご案内です。さらに詳しくは、担当のセールスマン、各特約店、販売会社のサービス課(サービス)、普及課(セフティ/モータースポーツ)、部品営業課(パーツ)までお問い合わせください。



▼TW200 注文No.321126 定価2600円

▼TZR125 注文No.321123 定価2600円

ヤマハ・スプリングセールは 4月30日まで!

みなさまのお店のサービス工場の工具・機器の充実のために、選び抜いた品々を特別価格で斡旋する「ヤマハ・スプリングセール」。認証工場の資格取得に欠かせぬ機器や省力化機器を多数取りそろえた今回のセールも、好評のうちに進展し、4月30日の締切りまであとわずかを残すのみとなりました。

どうぞこの機会をお見逃しなく、お店でもサービス機器の充実をお図りください。

優良二輪車安全運転特別指導員、指導員表彰に97名が受彰

（財）全日本交通安全協会と二輪車安全運転推進委員会が毎年実施している優良二輪車安全運転特別指導員および指導員の表彰が、3月26日、東京・千代田区の番町グリーンパレスで行なわれ、日本全国で日頃から二輪車の安全運転教育に活躍されている。次の97名の方が表彰を受けました。

- ヤマハ安全運転推進本部も、日頃の活躍に感謝し、これを機会に一層のご活躍をおねがいいたします。(氏名敬称略)
- ▼北海道 石坂辰義 宮脇博 大島義之
 - ▼青森 白戸清則 鳴海正勝
 - ▼岩手 佐藤節郎 佐々木真佐男
 - ▼宮城 幸野盛 佐々木康明 伊藤真吾
 - ▼山形 清藤芳男 押井正美
 - ▼福島 池原勝二 中村郁男 平山健次郎
 - ▼栃木 山口裕 岩井勝永
 - ▼群馬 田村恒夫 木村吉太郎
 - ▼茨城 永井清実
 - ▼埼玉 後藤宣伸 堀口京一 福島小善次
 - ▼東京 野尻幸夫 金谷 武 高橋忠夫
 - ▼千葉 古川昌男 尾高正記 樋口忠男
 - ▼神奈川 篠崎研一 土屋信一 増沢照夫
 - ▼新潟 吉原豊 堀 仁 村越幸一
 - ▼山梨 小松勝二郎 小澤敦
 - ▼長野 手塚良衛 豊嶋博二
 - ▼富山 後藤信明 石川甲子雄 柏村喜久雄
 - ▼石川 中島繁 城田昭彦
 - ▼福井 米沢啓 城田昭彦
 - ▼岐阜 寺井幹雄 林 茂夫
 - ▼愛知 山脇高根 鈴木昭夫 山下勇二
 - ▼三重 中野鐵也 斎藤憲治
 - ▼滋賀 河端康雄 土川昭次
 - ▼京都 谷口 明 美馬正明 浅田 正
 - ▼大阪 加治木勝利 杉本雄介 中野優
 - ▼兵庫 西 成信 岩橋幸治 押部俊一
 - ▼和歌山 崎山公男 井端茂
 - ▼鳥取 高虫博司
 - ▼島根 高島恒雄
 - ▼岡山 木村満宏 山本正志
 - ▼広島 田村 武 木原慶童 吉野輝昭
 - ▼山口 秋山真之 岡部英見
 - ▼徳島 楠本 馨
 - ▼香川 田村晴稔
 - ▼愛媛 高岡通博 永井光雄 永井孝史
 - ▼高知 吉岡永久
 - ▼福岡 栗原 博 小野一馬 川口守成
 - ▼佐賀 柴田博輝
 - ▼長崎 宮崎勝義 芝原一平 藤山隆男
 - ▼熊本 相川藤雄 清水好晴
 - ▼大分 矢野哲朗 出水澄男
 - ▼宮崎 赤崎道男 植田勝一郎
 - ▼鹿児島 川崎正美 前里勝政
 - ▼沖縄 當山哲男



コンテスト用ハガキ投函箱

XV400ビラーゴタペストリー

告知ポスター(A全)

AD

『ONANDOFF』も、この4月でちょうど一周年。これを機会に、より一層の充実をはかった内容で放送されることになっていきます。

お店でも、このユニークなスポーツ雑誌情報番組を、お客さまとの話題づくりに、ご活用ください。

▼ONANDOFF・放送局/日時

- ▼テレビ東京、テレビ大阪 毎週金曜日 23:30~23:45
- ▼テレビ愛知、テレビせとち 23:30~23:45
- ▼静岡放送 毎週日曜日 17:15~17:30
- ▼北海道文化放送 毎週木曜日・午前0時

- 『ONANDOFF』4月の放送予定
- ▼4月3日 「深川旧車会」
 - ▼4月10日 「ハーバーの一日」
 - ▼4月17日 「ツクバの白百合」
 - ▼4月24日 大学教授が楽しむゲームフィッシング
 - ▼4月6日 「ロッキーズ3」
 - ▼4月13日 「ウォー・ゲーム」
 - ▼4月20日 「007/サンダーボール作戦」
 - ▼4月27日 「恋文」

KART

話題のサーキットカートレース『フォーミュラ・ヤマハ100』スタート

本格的レーシング・サーキットを疾走する爽快感とスリッパストリームを使ったスリリングなレース展開に、開催前から大きな期待が集まっていたワンメイクのサーキット・カートレース『フォーミュラ・ヤマハ100』が、3月15日の茨城県筑波サーキットからいよいよスタートしました。

この『フォーミュラ・ヤマハ100』は、ヤマハカートRC100S/SCのスタントドに、写真のようなフロントフェアリング、フロントパネル、サイドポツクスを取付けるだけで、SLライセンスで出場できるとあって、この第一戦には32台が参加。予想どおりのスリリングなレース展開が参加者の人気を集めていました。

新しいレーシング・カートの世界として注目のこの『フォーミュラ100』は、今シーズン、全国5会場での日程で開催されます。お店でもこの『フォーミュラ100』を、どうぞお客さまにご紹介ください。

●'87フォーミュラヤマハ100サーキットカートレースシリーズ

地区	会場	大会数	日程
北海道	北海道スピードパーク	1戦	5/31
東北	スポーツランドSUGO	5戦	6/14、7/26、8/2、9/20、11/8
関東	筑波サーキット	2戦	3/15、11/15
中部	富士スピードウェイ	1戦	8/2
西日本	中山サーキット	5戦	3/29、5/3、7/19、8/30、11/15



お客さまを思う、社長の熱い心から 自然に生まれたレディススクラブ

■スポーツプラザソネカワ／曾根川嘉昭社長（山梨県中巨摩郡竜王町新町一丁目）



「クラブ活動の基本は、しっかりしたお客さま指導」と曾根川社長

エンドラン **AND RUN**

発足 '86年10月
会員 女性9名 平均年齢22歳
活動 スポーツプラザソネカワさんを拠点に15年の活動歴を誇るスポーツクラブ「親和会」の女性メンバーが、昨年秋独立して発足させたレディスクラブ。野球用語のヒットエンドランの「エンドラン。がクラブ名の由来とか。「何でもやってみようという積極派」で、月例ツーリングからY.E.S.S.ミニバイクレースへの参加まで幅広く活動。月1000円の積立てで「お揃いのトレーナーをつくるんです」というのが、当面のクラブの目標。

山梨県の甲府市を東西に走る国道20号線のバイパス沿い、竜王町の信号機から少し北へ入った国鉄竜王駅前に広がる静かな住宅地で、創業15年のご商売を展開するスポーツプラザソネカワさん。今月は、ここから、いま町の話題を呼ぶレディスクラブの活躍を実況中継でご紹介しましょう。

「この日、お店には昨秋10月発足したばかりの『エンドラン』の女性クラブ員6名が集合。地元のテレビ局（テレビ山梨）の取材要請に応えて奮闘中なのです。」

『結婚しても走ります』

さっそくビデオカメラがまわり、アナウンサー嬢のメリハリある声が、女性クラブ員に「バイクの魅力って何？」

「いやもうすっかり生活の一部ですよ」「彼氏よりバイクの方が素敵です」「女性の国際A級ライダーをめざして：：なんちゃって」

「バイクに乗っていると、ヘルメットの中で思わず顔がほころんでくるんですよ」という答が返ってきます。

そしてまた「いや、人間の本能ですよ」という声まで飛び出して店内は大爆笑。

そんなインタビューのビデオ収録が約1時間。最後に「結婚してもバイクに乗るんですか？」とアナウンサー嬢が聞けば、「はい。結婚しても走ります。子供にも教えます」と明るい声が一せいにわき上がりました。

クラブにみなぎる活動意欲

スポーツプラザ・ソネカワさんでは、創業以来スポーツクラブ「親和会」の活動に力を入れていましたが、今では顔ぶれも26歳から57歳までと幅広く拡大。そして最近ではそんな中から親和会に集う女性クラブ員同志が、独立して発足させたのがこの「エンドラン」なのです。

月例ミーティング、ツーリング等の活動だけでなく、この3月には初の試みと

FZR250が4台、FZ250フェーザーが3台、TZR250が2台——これが「エンドラン」の構成。



してYESS山梨ミニバイクレース(富士宮白糸カートランド)にも参加。レディス部門でみごと2位、3位を占めるといふ活躍ぶりをみせたほどの勢いです。「倒しすぎてリヤが滑って2度も転んじやったんです。でも2位。くやしいけれど、とても面白かった」とは、YSR50で走った鈴木美穂さんですが、彼女のこの言葉は「エンドラン」のアクティブな活動意欲を端的に示しているようです。

「教えてくれるお店だから…」

さて、こんな元気がいっぱいの女性だけのクラブが、なぜ自然発生的に生まれて来たのでしょうか。そのナゾを解くカギは彼女たちのお店に対する声と曾根川社長の話の聞くと、みるほどとうなづけるものです。つまり――

「すっかりお世話になっていて、用事がなくても来ます」「それに色いろ教えてもらえるんです。乗り方を」というのがお店に対する彼女たちの声。

そんな声に対して、曾根川社長はこう説明してくださいました。

「はつきり言って、免許を取りたてのユーザーは、危っかしくて見てられない。だから私は、ビギナーに納車した後、ライディングの基本を教えることにしているんです。」

まず、交通の流れに慣れてもらうために市街地をマンツーマンで一緒に走らせてあげられます。また、スピードにも慣れてもらいたい。だからツーリングに誘って峠道でひっぱってあげたりもするんです。

さらに近くの土手を利用してバイクの本当の基本的な技術も指導します。停車

「エンドラン」にとつての初レースは、3月1日のYESSミニバイクレース。レディス部門で2位、3位と健闘。



時に必ず左足を着くこととか、加速・減速のポイント、そして8の字走行も。朝6時起きで高速道路の体験走行に連れていくこともあります」

そんな曾根川社長のマンツーマン指導は、ここ数年週3回の割合で続けられているほど。

「原付の技能講習会では指導員を務めているんですが、そこでのノウハウを、スポーツのお客さまにも応用しているんですよ」とか。

つまり、こうした曾根川社長のお客さまに対する熱い気持が女性のお客さまを増やし、彼女たちをいつしかクラブ員に育て、そしてクラブ全体を活動意欲あふれる明るくさわやかな空気で包みこんでいる、というわけです。

ズクーターで遊ぼうの呼びかけでヤングユーザーを獲得

YOU SHOP アップルオート・ダイゴ/北尾哲生社長

●京都市伏見区醍醐新開8-13 ☎075(573)0222

昨年来、レジャーと実用の2極分化が一層鮮明になってきたスクーター市場。そんな中でYES Sを中心にスポーツバイク感覚のご商売で、スクーターで遊ぶヤングユーザーを拡大しているのが、京都市伏見区のユーショップ「アップルオート・ダイゴ」さんです。

●ファッション派に人気のブラック・ミント

昭和57年6月27日のオープンという「アップルオート・ダイゴ」さん、4年が経過した昨年の11月にはユーショップとして新装オープンしました。お店の場所は、京都市の東の郊外・伏見区で、35坪の店舗は、外環状線から少し入った市道に面しています。お店の半径約4キロ、住宅地として発展する伏見区、山科区が商圏。顧客名簿に記されたお客さまの数は2000名にのぼっています。

昨年のユーショップとしての新装オープンによって、ヤマハ・スクーター専門店のイメージが強烈に打出されて以来、来店される新規客の数と指名買いがめつきりと増えているといいます。

「最近のヤングユーザーは、効用性以外にじつにさまざまな価値感をスクーターに見出していますね。でもそれを大別すると「ファッション派」と「こだわり派」に分けられる。前者はスクーターを自分

の個性を表現するためのツールとしてとらえている人たちが、彼らに受けているのが「ブラック・ミント」なんです。

一方「こだわり派」は、性能や走りにこだわる人たち。そしてこの発展型がスクーターレース派なわけです。

というのが、北尾社長による最近のヤング・スクーターユーザー分析です。

●スクーターのYES Sスタツプ30名!

では「アップルオート・ダイゴ」さんでは、そんなヤングユーザーを対象にどんなアプローチを試みられているのでしょうか。その中心となっているのが、Y S P店さんなどと同じYES Sの活動なのです。

「ファッション派、こだわり派いずれにも共通していることは、1人1人は目的もなしにスクーターに乗っているようなヤングたちでも、仲間として集まれるような場を求めている、ということ。そして、その場所を提供し、スクーター

で走る目的を与えてあげるのが、私たち販売店の仕事だと思っただけですね。

その手始めとして、昨年の店の新装の際にYES Sコーナーをつくって見たわけなんです。

このYES Sコーナーのおかげか「アップルオート・ダイゴ」さんでは、YES Sスタツプも40名を数え、うち30名までがスクーターユーザーで占められています。

「それと走る目的を与えるという意味でスクーターで遊ぼう」とさまざまなイベントを通じて積極的に呼びかけています。そんな折だけに「チャレンジ1000キロ」の企画は大歓迎。いまも10人のスクーターユーザーがエントリーしています。これまでスクーターレースだけだった主役になれる場が一気に増えたのですからね。

また店独自のYES Sイベントとして今年も、1000キロ程度の「スクーターミニツーリング」と目的地までトラックでスクーターを運んでそこでツーリングを楽しむ「スクーター小旅行」も企画しスクーターの遊びを大いにもり上げようとはりきっています。YES Sのネットワークと特典を、うちの店なりにアレンジしフルに活用してね。

というわけで「アップルオート・ダイゴ」さんのYES S企画は、先のYES S



来店されたスクーターユーザーに「チャレンジ1000キロ」へのエントリーを勧める北尾社長(左から2人目)と奥さま・房子さん

●代替促進は徹底した定期点検サービスで

このYES S活動とあわせてお客さまの好評を集めているのが、徹底した定期点検サービス。おかげで、点検サービスによる収益は、ご商売の40%にもなる、というほどの成果を上げています。

「私の考えなんです。バイク屋は、売ったバイクをいつまでも新車状態に保つてあげる努力をしなければいけない」というのが、そのために、6カ月、1年、1年半の定期点検DMは欠かさず発送しています。その数は年に約1千通。来店されるのは、そのうち4割程度ですね。

それとパンク修理など、飛び込みで来店されたお客さんにも、修理とあわせてタイヤの減り、ワイヤの伸び、ブレーキ

中央にスクーターが並ぶショールーム。
すぐ隣が接客コーナー



ま新しいユーショップの外装が目をひく
「アップルオート・ダイゴ」さん



Y.E.S.S. INFORMATION

87年 Y.E.S.S. 会員 俗事 企画

1	ホンダ	ローソンを初め 86' 年 200cc 250cc 製作
2	ヤマハ	イベント、ミーティング、用品販売
3	ヤマハ	各都道府県で 4 月 10 日 開催
4	ヤマハ	各都道府県 4 月 10 日 開催
5	ヤマハ	山形自動車教習所(予定)
6	ヤマハ	山形自動車教習所(予定)
7	ヤマハ	山形自動車教習所(予定)
8	ヤマハ	山形自動車教習所(予定)
9	ヤマハ	山形自動車教習所(予定)
10	ヤマハ	山形自動車教習所(予定)
11	ヤマハ	山形自動車教習所(予定)

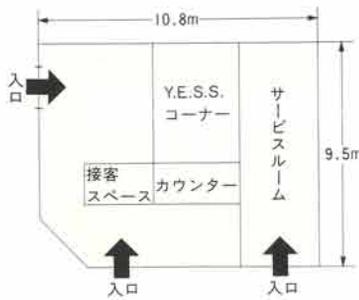
87年のお店のY.E.S.S.活動計画も、すでに12月分まで掲示されている

ショールーム奥に設けられたY.E.S.S.コーナー。『慣じみのお客さまでなくても、誰もがヤマハの情報、店の情報を求めて気軽にくつろげるように』という狙いからY.E.S.S.コーナーとしてまとめられている



ケミカル類も陳列ひとつで、こんなにきれいに

YSR50を並べた、こんなオシャレなコーナーもヤング・スクーターユーザーの人気を集めている



こうしてヤング・スクーターユーザーの開拓と固定化を進める北原社長は「確かにスクーターから四輪へ、というテンポは早まっていると思います。でもその移行期間を大切に。スクーターを通じて2輪の楽しさを知ってもらい、四輪に乗ってもバイクも手離せない、そんな状況をつくり上げていきたいですね」とこの春も、大いに燃えているところです。

● チラシを通じて お店の姿勢を主張

代替促進のキーマンが定期点検サービスと親切的な修理なら、商圏内の人たちに対する幅広い来店促進の呼びかけが折り込みチラシです。

「チラシも個性化の時代ですね。うちでは商品広告より、イベント案内やY.E.S.S.のスタッフ募集が中心。遊びを売る店」
「技術、研究熱心、サービス迅速な店」
「バイクライフを提案する店」といった具合に、店の主張を伝えるようにしています

シユーの摩托などを必ず点検するようにしているんです。この辺は団地が多く他所の土地から移って来る人も多い。そんな人のスクーターは乗りっ放しですからね。そうして信頼関係をつくるのが新しい代替ユーザーの獲得につながるんです

'87~8フォール&ウィンター ライディングウェア・コレクション

YAMAHA PURE SPORTS

サーキットのホットな雰囲気そのまま表現したピュアスポーツシリーズ。レザー、グローブ、ブーツ&シューズ、ブルゾン、アクセサリ……と4ブランド中でも最高のバリエーションを誇っています。中でもブルゾンは、7層構造STP（スーパーサーモプロテクション）で、秋/冬用ライディングウェアとしての機能性を大幅に高めています。



こちらは、6~8月の3ヵ月間に集中して販売いただくサマーアイテム（6月上旬発売予定）



YAMAHA LIGHT SPORTS

ライディングウェアとしての機能性とタウンウェアとしてのファッション性を両立させたライトスポーツ・シリーズ。最新のファッション・トレンドをいち早く採用して人気のこのシリーズに'87~8では、大理石をモチーフした新鮮な柄ブルゾンが加わります。



いまやご商売の付加価値アップに欠かせぬ存在となっている用品。そんな用品販売をより計画的にご展開いただくとう、ヤマハでは毎年春・秋2回にわたり、ヤマハ・ライディングウェアの販売店さま向け展示受注会を開催しています。この春も全国日カ所の会場で、'87~'88秋冬物ニューコレクションのかず

かすが発表されました。今回発表されたニューコレクションは、ヤマハ・ピュアスポーツ、ヤマハ・ライトスポーツ、インシード、ジオラマ……とお客さまにもおなじみの3ブランドから162アイテムにのぼる豊富な商品群。それぞれのブランドの個性をより鮮明に打出して、幅広いユー

ザーニーズに対応するとともに、さまざまな最新技術、先端素材の採用で機能性を高めているのが特徴です。どうぞみなさまのお店でも、これら'87~'88秋冬物ヤマハ・ライディングウェアを活用した、より付加価値の高いご商売の展開を、いち早くご計画ください。

BOLT ON ACCESSORIES



チャンPRS

- フロントスポーツ バasket ¥1,900
カラー：ブラック、ホワイト
- ヘルメット バasket ¥5,300
カラー：ブラック、レッド、ブルー、グリーン、ピンク、ホワイト
- インナーポケット ¥2,500 カラー：ブラック
- リヤマッドガード ¥720



新発売 小型ファッション バasket ¥3,300
(取付金具込み)全ヤマハ車に取付可能、上部フタ(¥1,300別売)も取付可能
カラー：ホワイト、ブラック



FZR400R レーシング・スタンド
¥6,700



サスペンションオイル G-5 新発売

低温流動性にすぐれ、安定した減衰力を発揮するフロントフォーク専用高級オイルG-5。4月10日より新発売です。

- G-5 ¥1,350、G-10 ¥1,350、G-15 ¥1,500
- ※ G-5とG-10を1対1で混合し、7.5番のサスペンションオイルとして使用できます。

'87-8 FALL & WINTER COLLECTION YAMAHA RIDING WEAR

ヤマハ

INCEDE

テイスティなモーターサイクルライフを楽しむアダルトユーザーに人気のインシード・ブランド。ニューコレクションでは、STP構造などによる機能性とよりハイレベルなマインドやクオリティをあわせて追求しています。



3次曲面多色刷り「キュービックグラフィック」のニューヘルメットも発表

Cubic☆21



georama

コーディネートしやすいと幅広いシチュエーションへの適応性で人気を集めるジオラマ・ブランド。ダイナミックな躍動感あふれるカラーコントラストが、'87-8コレクションの特徴です。



ニューコレクションを着用したモデルによる新商品説明会も開かれた(愛知県産業貿易館会場で)



AD

THE LATEST



GENESIS FOR THE BEST
FZR750

時代を震わせる。

モーターサイクルもこよなく愛し、機多のロードを駆け抜けてきたライダーたちに、いま新しい快感の扉が開かれようとしている。モーターサイクルシーンを、そして物ならぬライダーの熱いハートを震わせる。フラッグシップ・オブ・ジェネシスFZR750。かつて体験したことのないパフォーマンスを、夏の夜並になるコントロールアビリティを、そして次元を超越するライディングフィールを、このマシンが夢し出す満足感。全てにおいて未知の領域のもの。常に革新し、高度に達成することを、みずからの使命とするFZR750。ローダウンコンセプト「ジェネシス」が、新しい時代の扉を開く。大いなる感動。FZR750。今日からの歴史となる。



HAVE A NICE RIDE!

※新車価格 200,000円（税込）※オプション価格 別途見積り ※販売店価格 別途見積り ※消費税別 ※送料別 ※保証金別 ※中古車価格 別途見積り

Y.E.S.S.

3000円



●時代を震わせる。——3月～4月発売の2輪専門誌を通じて『FZR750』の新発売広告を展開しています。

●シュールなシチュエーションの中に『FZR750』を配したこの広告は、いうまでもなくレーサーレプリカの領域をはるかに超越した『FZR750』のパフォーマンスを、コントロールアビリティを、そしてライディングフィールを、象徴したもの。

●そしてフラッグシップ・オブ・ジェネシス『FZR750』のこのすぐれた特性は、FZR400、FZR250などFZRフォーメーションのすべてに共通するものであることは、みなさまご承知のとおりです。

●春のスポーツバイクシーズンもいよいよたけなわ、みなさまのお店でも3モデル揃ったFZRフォーメーションを中心に、どうぞ積極的な「ザ・FZRフェア」をご展開ください。（32ページ参照）

●新カタログ完成のご案内

4月から新登場の「チャンプRS」「FZR400R」「TZR125」「TW200」の商品カタログです。担当セールスマンにお申込みのうえ、どうぞご利用ください。

